



Draw

手書きの鉛筆画への変換



akvis.com

CONTENTS

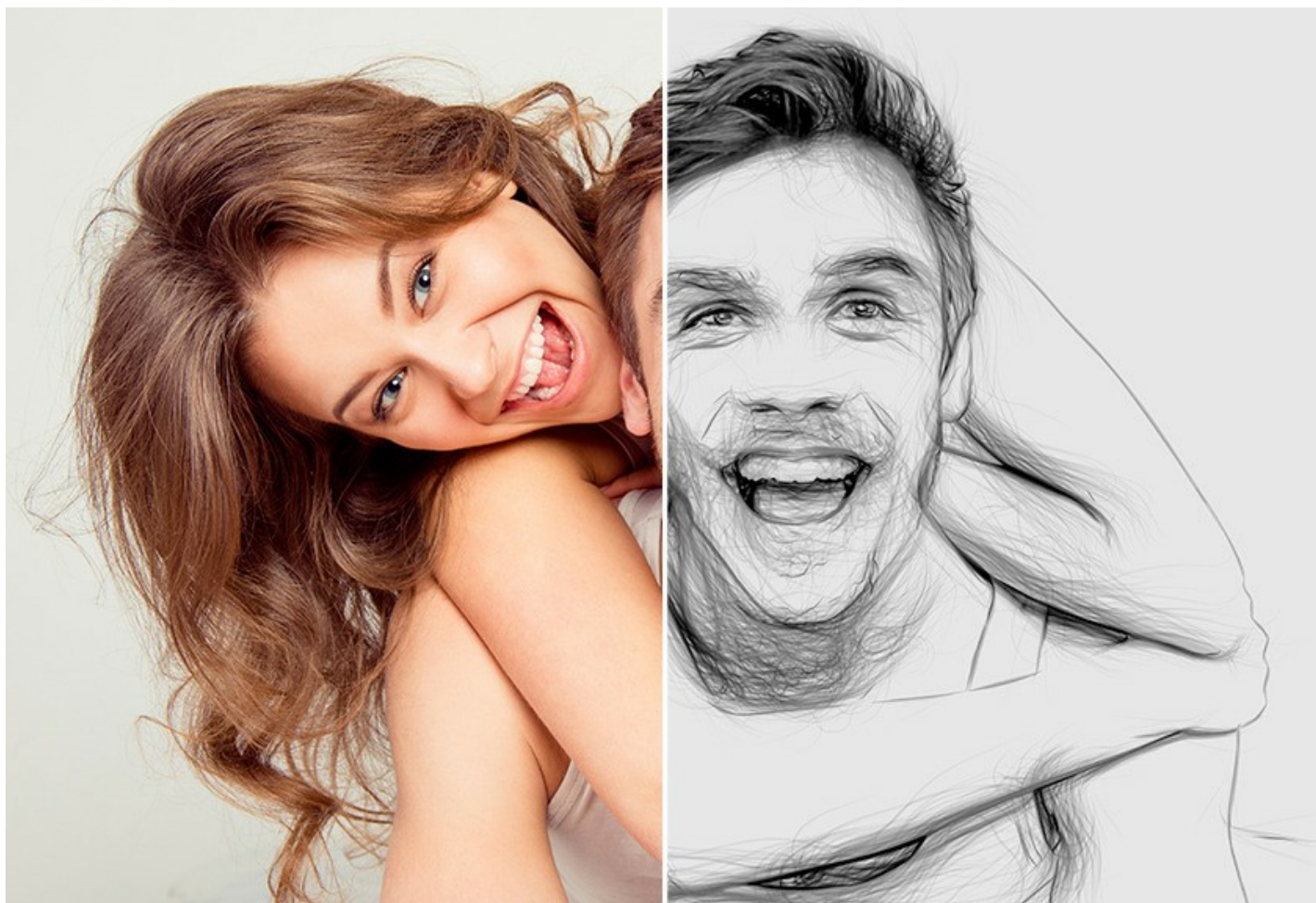
- アプリケーションの用途
- Windowsでのインストール
- Macでのインストール
- Linuxでのインストール
- プログラムの登録
- 操作方法
 - ワークスペース
 - 操作方法
 - スケッチ パラメータ
 - キャンバス
 - フレーム
 - テキスト
 - Drawプリセット
 - 環境設定
 - バッチ処理
 - 印刷
- 操作例
 - Drawのギャラリー
 - Drawのギャラリー II
 - 余白にスケッチを追加
- AKVISプログラム

AKVIS DRAW 10.0 | 手書きの鉛筆画への変換

AKVIS Drawは、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します！

ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な鉛筆画を作成します。プログラムに画像を読み込み、[実行]をクリックするだけです。

AKVIS Drawは、画家が使うストロークを真似て、作品を作り上げます。



すぐに使用可能なプリセットや調整可能なパラメータにより、様々なスタイルの「下絵」を描画できます。

AKVIS Drawを使って、画像に手書き感を与えることができます！



白黒のスケッチ画だけでなく、画像の色をそのまま維持したスケッチ画に変換することもできます。

バッチ処理にも対応しているため、一瞬にしてすべての画像をスケッチブックや絵コンテに変換できます。



AKVIS Drawは、Windows/Mac/Linux の両プラットフォームで、スタンドアロン版またはフォトエディタのプラグイン版としてご利用いただけます。

スタンドアロン版は、アイコンをクリックすることにより実行できる、独立したプログラムです。一方、プラグイン版は、フォトエディタにインストールされる追加のフィルタ効果といえます。プラグイン版は、[AliveColors](#)、Adobe Photoshop、Corel PaintShop Pro、[その他の画像編集ソフト](#)との互換性があります。



ライセンスの種類によって**プログラム**の**機能**が異なります。試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。

無料の試用版を活用し、写真から鉛筆アートを最大限楽しむことができますでしょう!



WINDOWSでのインストール

AKVIS Draw を Windows OS 搭載の PC にインストールするには、次の指示に従います。

注意:このプログラムをコンピュータにインストールするには、管理者権利が必要です。

AKVISプログラミンをインストールする前に、ご使用のフォトエディタが終了していることを確認してください。インストール中にフォトエディタが開いたままの場合、それを再起動する必要があります。

1. セットアップ用の **exe** ファイルをダブルクリックして起動させます。
2. 言語を選択し、[OK]をクリックするとインストール画面が表示されます。
3. インストールを続行するには、**ライセンス契約書**を読み、同意する必要があります。

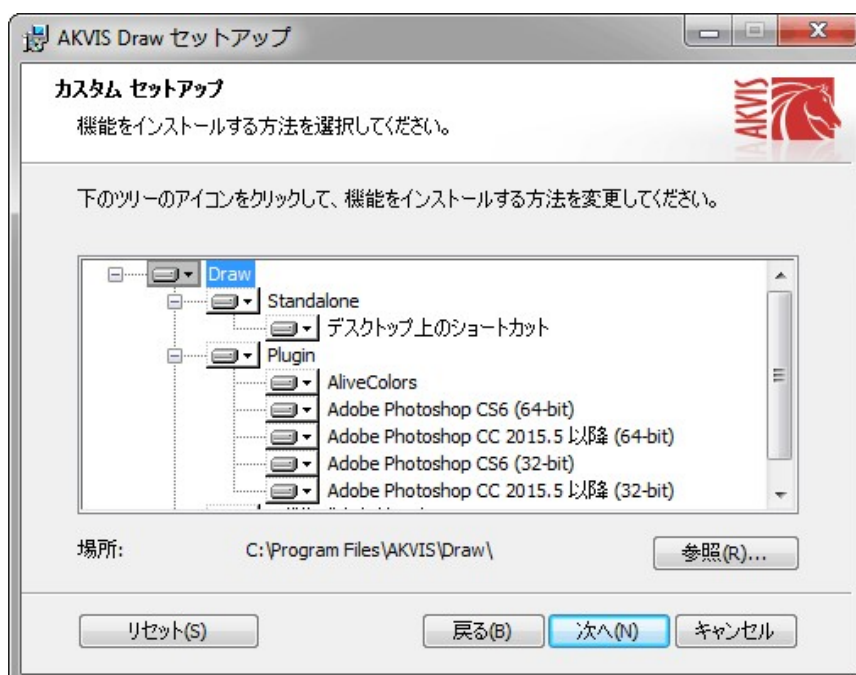
[使用許諾契約の条項に同意します]チェックボックスをオンにして、[次へ]をクリックします。



4. **プラグイン版**をインストールする場合は、一覧から使用するフォトエディターを選択します。

スタンドアロン版をインストールする場合、[Standalone]が選択されていることを確認ください。
デスクトップにプログラムのショートカットを作成する場合、[デスクトップにショートカットを作成]を選択します。

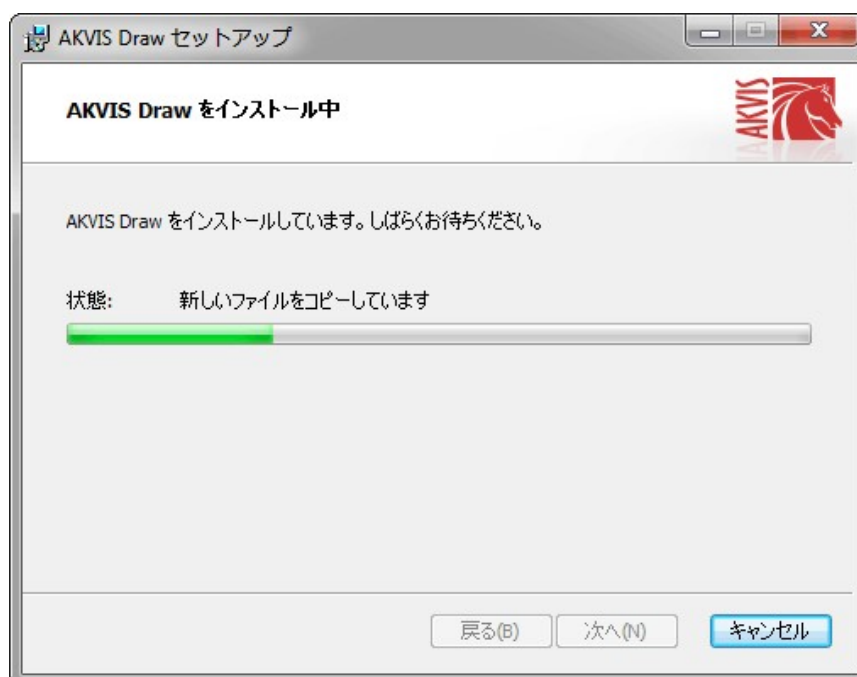
[次へ]をクリックします。



5. **[インストール]**ボタンをクリックします。

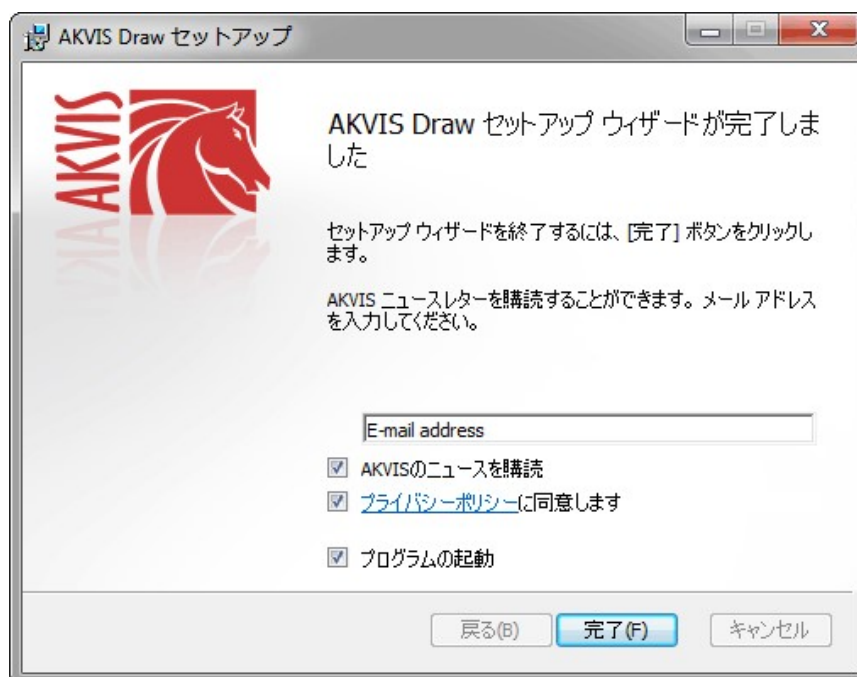


6. インストール処理が開始されます。



7. これでインストールは完了です。

AKVIS ニュースレターの購読を申し込むと、アップデート、イベント、割引キャンペーン等についてのお知らせを受け取ることができます。メールアドレスを入力し、プライバシーポリシーを確認し、同意する必要があります。



8. **【終了】**をクリックします。

スタンドアロン版をインストールすると、**【スタート】**メニューにプログラムの新しい項目が追加されます。[デスクトップにショートカットを作成]オプションを選択した場合、デスクトップにショートカットも追加されます。

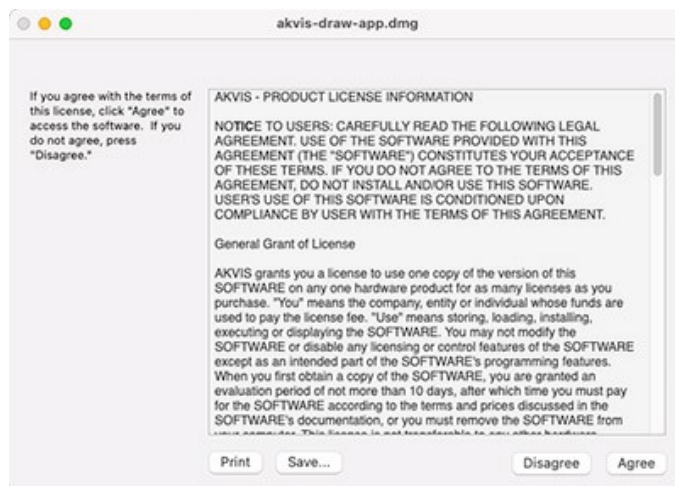
プラグイン版をインストールすると、フォトエディターの**【フィルター】**または**【効果】**メニューに新しいアイテムが追加されます。**Photoshop** の場合、**【フィルター】** > **【AKVIS】** > **【Draw】**となります。

MACでのインストール

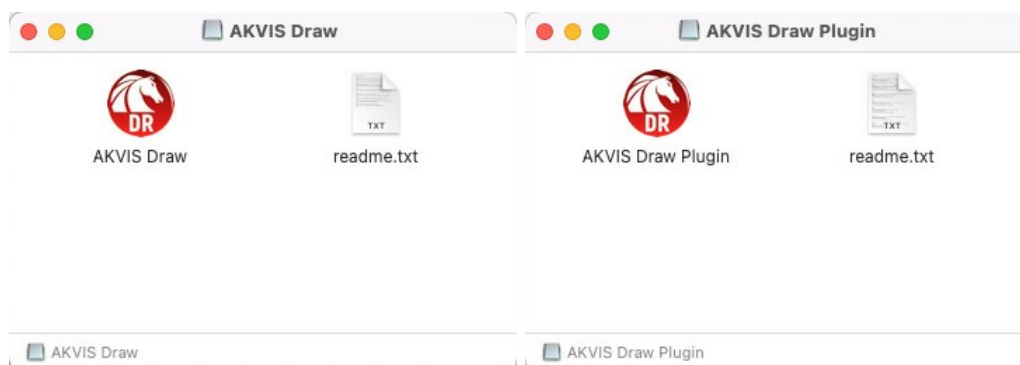
AKVIS Draw を Mac PC にインストールするには、次の指示に従います。

このプログラムをコンピュータにインストールするには、管理者権利が必要です。

1. **dmg** ファイルを開きます：
 - **akvis-draw-app.dmg** (スタンドアロン版をインストールする場合)
 - **akvis-draw-plugin.dmg** (プラグイン版をフォトエディターにインストールする場合)
2. ライセンス使用許諾契約書を読み、同意する場合は、[Agree(同意)] をクリックします。



3. **Finder** が開き、**AKVIS Draw App** または **AKVIS Draw PlugIn** フォルダが表示されます。

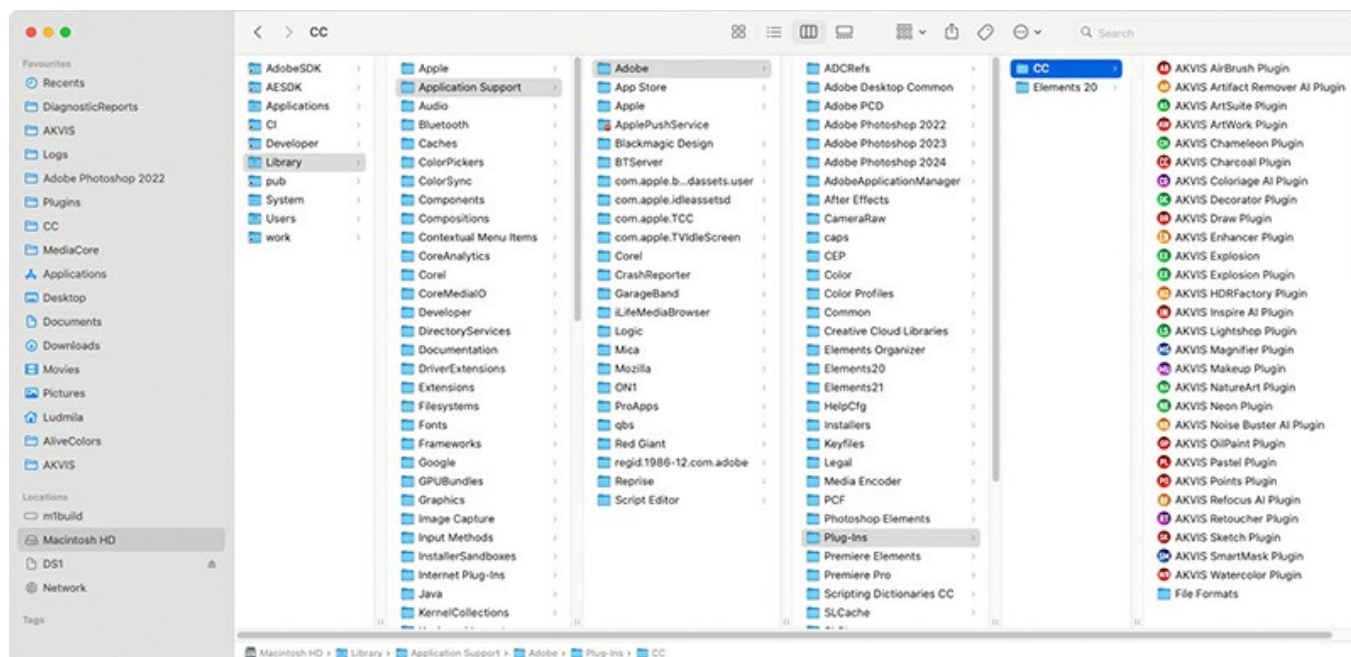


4. スタンドアロン版をインストールするには、**AKVIS Draw** アプリケーションを **[Applications]** フォルダ、または希望の保存先にドラッグします。
 プラグイン版をインストールするには、**[AKVIS Draw PlugIn]** フォルダを、グラフィック エディターの **[Plug-Ins]** フォルダにドラッグします。

Photoshop CC 2022, CC 2021, CC 2020, CC 2019, CC 2018, CC 2017, CC 2015.5 の場合、**Library/Application Support/Adobe/Plug-Ins/CC**

Photoshop CC 2015 の場合、**Applications/Adobe Photoshop CC 2015/Plug-ins**

Photoshop CS6 の場合、**Applications/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins** に移動させます。



プラグイン版をインストールすると、フォトエディターの[フィルター]メニューに新しいアイテムが追加されます。**Photoshop** の場合は、[フィルター] > [AKVIS] > [Draw]が追加されます。

スタンドアロン版は、**Finder** のアイコンをダブルクリックすることにより実行します。

AKVIS プログラムを実行する別の方法は、[Image]メニューの[Edit With]コマンドから、**Photos** アプリケーションを選択することです (High Sierra 以降の macOS)。

INSTALLATION ON LINUX

Note: The AKVIS programs are compatible with **Linux kernel 5.0+ 64-bit**. You can find out the kernel version using the **uname -srm** command.

Follow the instructions to install the AKVIS software on a Linux computer.

Installation on **Debian**-based systems:

Note: You need apt-install or apt-get permissions required to install software.

1. Run the terminal.
2. Create a directory to store keys:

```
sudo mkdir -p /usr/share/keyrings
```

3. Download the key that signed the repository:

```
curl -fsSL https://akvis.com/akvis.gpg | sudo tee /usr/share/keyrings/akvis.gpg >/dev/null
```

or

```
wget -O - https://akvis.com/akvis.gpg | sudo tee /usr/share/keyrings/akvis.gpg >/dev/null
```

4. Add the repository to the list where the system looks for packages to install:

```
echo 'deb [arch=i386 signed-by=/usr/share/keyrings/akvis.gpg] https://akvis-deb.sfo2.cdn.digitaloceanspaces.com akvis non-free' | sudo tee /etc/apt/sources.list.d/akvis.list
```

5. Update the list of known packages:

```
sudo apt-get update
```

6. Install AKVIS Draw

```
sudo apt-get install akvis-draw
```

7. The installation is completed.

Launch the program via the terminal or using the program shortcut.

8. For automatic updates, use the command:

```
sudo apt-get upgrade
```

To remove the program:

```
sudo apt-get remove akvis-draw --autoremove
```

Installation on **RPM**-based systems (**CentOS**, **RHEL**, **Fedora**):

1. Run the terminal.
2. Register the key that signed the repository:

```
sudo rpm --import https://akvis.com/akvis.asc
```

3. Add the repository to the system:

```
sudo wget -O /etc/yum.repos.d/akvis.repo https://akvis.com/akvis.repo
```

4. Update the package list:

when using the **dnf** package manager:

```
sudo dnf update
```

when using the **yum** package manager:

```
sudo yum update
```

5. Install AKVIS Draw:

when using the **dnf** package manager:

```
sudo dnf install akvis-draw
```

when using the **yum** package manager:

```
sudo yum install akvis-draw
```

6. The installation is completed.

Launch the program via the terminal or using the program shortcut.

7. For automatic updates:

when using the **dnf** package manager:

```
sudo dnf upgrade
```

when using the **yum** package manager:

```
sudo yum upgrade
```

8. To remove the program:

when using the **dnf** package manager:

```
sudo dnf remove akvis-draw
```

when using the **yum** package manager:

```
sudo yum remove akvis-draw
```

Installation on **openSUSE**.

1. Run the terminal.
2. Login as a root user.
3. Add the key that signed the repository:

```
rpm --import http://akvis.com/akvis.asc
```

4. Add the repository to the system:

```
zypper ar -r https://akvis.com/akvis.repo akvis
```

5. Update the package list:

```
zypper ref
```

6. Install AKVIS Draw:

```
zypper install akvis-draw
```

7. The installation is completed.

Launch the program via the terminal or using the program shortcut.

8. For automatic updates:

```
zypper update
```

To remove the program:

```
zypper remove akvis-draw
```

Installation using **Flatpak**:

1. Run the terminal.
2. Add the Flathub repository

```
sudo flatpak remote-add --if-not-exists flathub https://flathub.org/repo/flathub.flatpakrepo
```

3. Add the AKVIS repository

```
sudo flatpak remote-add --if-not-exists akvis --from https://akvis-  
flatpak.sfo3.cdn.digitaloceanspaces.com/com.akvis.flatpakrepo
```

4. Install AKVIS Draw:

```
sudo flatpak install -y akvis com.akvis.akvis-draw
```

5. The installation is completed.

Launch the program using the program shortcut or the terminal:

```
flatpak run com.akvis.akvis-draw
```

6. To update all installed flatpaks, use the command:

```
sudo flatpak update -y
```

to remove the program:

```
sudo flatpak remove -y com.akvis.akvis-draw
```

In order to display the program interface correctly, it is recommended to install the Compton or Picom composite manager.

AKVIS製品のアクティベーション方法

注意: この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

インターネット接続環境がない場合、別の方法でのアクティベーションも提供しています(詳細は「[オフライン アクティベーション](#)」を参照)。

AKVIS Draw をダウンロードし、プログラムをインストールしてください。インストール方法の詳細は[こちら](#)。

アクティベーションを行っていないプログラムを起動すると、スプラッシュ ウィンドウが表示され、バージョン情報や試用期間の残り日数等を知らせてくれます。

[バージョン情報]ウィンドウは、プログラムのコントロールパネル内の  ボタンをクリックして表示することもできます。



ソフトウェアを試しに使う場合は、**[試用]**をクリックします。新しいウィンドウが開き、試用可能なライセンスの一覧が表示されます。

ソフトウェアのすべての機能を試用するために、試用版をアクティベートする必要はありません。プログラムを試用期間の10日間、使用するだけです。

試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。使用するバージョンを選択します。**Home**(プラグイン/スタンドアロン)、**Home Deluxe** または**Business**から選択します。選択するライセンスによってプログラムで利用できる機能が異なります。ライセンスの種類やソフトウェアのバージョンに関する詳細は、[比較表](#)を参照してください。

試用期間が終了している場合、**[試用]** ボタンは選択できません。

[購入]ボタンをクリックして、購入するライセンスを選択してください。

支払いが完了するとすぐに、プログラム用のシリアル番号が送られます。

アクティベーション処理を開始するには、**[アクティベート]**をクリックします。

お客様名を入力します（プログラムはこの名前で登録されます）。

アクティベーション方法 (アクティベーション サーバーへの直接接続または電子メール) を指定します。

直接接続を利用して登録を行う方が安全かつ迅速に処理が行えますので、弊社ではその方法を推奨しています。

「アクティベート」をクリックします。

☐ 電子メールでリクエストを送信:

注意: この方法は、オフライン アクティベーションでも利用できます。

スクリーンショットを添付しないでください！テキストだけをコピーして、保存してください。

この情報を元に、ライセンス ファイル(**Draw.lic**)を作成し、登録されているメールアドレスにお送りします。

- **Windows の場合:**

- これでアクティベーションは完了です!

ワークスペース

AKVIS Drawは、独立したスタンドアロン プログラムとしても、お使いのフォトエディターのプラグインとしても使用できます。

スタンドアロンは独立したプログラムです。通常通りの方法で起動できます。

プラグイン版は、Photoshop、AliveColors、その他 [互換性のあるプログラム](#)のグラフィック エディターのアドオンです。プラグイン版を呼び出すには、イメージエディターの**フィルター**から選択します。

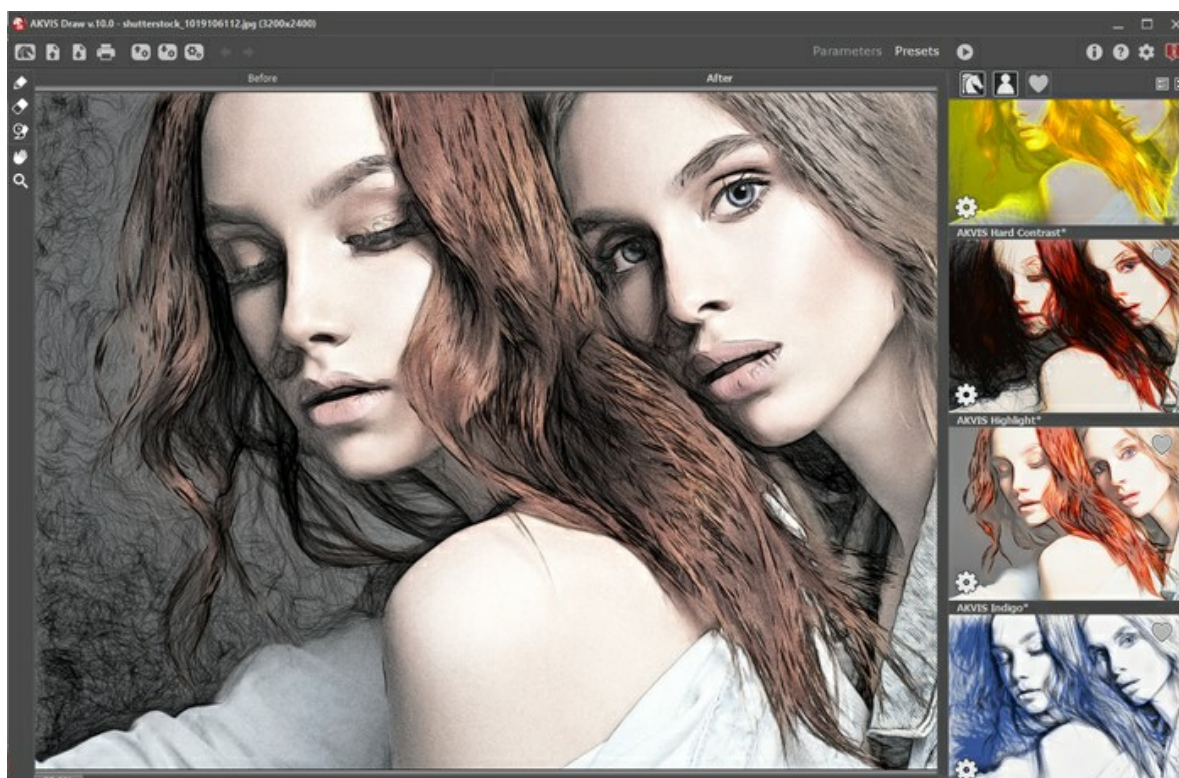
ワークスペースの配置は、インターフェイス モードによって異なります。選択可能なインターフェイス モードは、[パラメーター](#)または[プリセット](#)です。

パラメーター モードでは、従来の標準的なウィンドウが表示されます。



AKVIS Draw のワークスペース

トップパネルの[プリセット]をクリックすると、プリセットの視覚表示モードを切り替えることができます ([プリセット ギャラリー](#))。



AKVIS Draw のワークスペース (プリセット モード)

AKVIS Draw のウィンドウ左側にはイメージ ウィンドウがあり、[処理前]と[処理後]の 2つのタブで構成されています。[処理前]タブには、元の画像が表示されます。[処理後]タブには、処理後の画像が表示されます。タブを切り替える場合は、タブをクリックします。処理前と処理後の画像を比較したい場合、イメージをクリックしたままの状態にすると、画像が何秒かごとに切り替わります。

プログラムのウィンドウの上部には、**コントロールパネル**があります。

 : **AKVIS Draw** のホームページに移動します。

 : イメージを開きます (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+O** キー、Mac の場合 **⌘+O** キーを使用します。

このボタンを右クリックすると、最近使用したファイルの一覧が表示されます。表示するファイル数をプログラムの**[環境設定]**で変更することもできます。

 : 処理したイメージをディスクに保存します (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+S** キー、Mac の場合 **⌘+S** キーを使用します。

 : イメージを印刷します (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+P** キー、Mac の場合 **⌘+P** キーを使用します。

 : **プリセット一覧をインポート**します (.drawファイルから)。

 : **ユーザー プリセットのエクスポート**を行います。どんなプリセットも .draw ファイルに保存できます。

 ボタン (スタンドアロン版のみ) : 画像をまとめて自動変換できる**バッチ処理**ダイアログを開きます。

 /  : 効果領域のアウトラインの表示を切り替えます。

 : [処理後]タブの後処理ツールでの最後の操作を取り消します。

連続した複数の操作を取り消すことができます。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+Z** キー、Mac の場合 **⌘+Z** キーを使用します。

 : 最後に取り消した操作をもう一度やり直します。連続した複数の操作をやり直すことが可能です。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+Y** キー、Mac の場合 **⌘+Y** キーを使用します。

 ボタン: **自動実行モード**が無効な場合に、画像の処理を開始する時に使用します。

 : 変換結果をイメージに適用し、プログラムを閉じます (プラグイン版のみ)。

 : プログラムに関する情報、つまりバージョンやライセンス情報を表示します。

 : **ヘルプファイル**を呼び出します。この操作に対するホットキーは、**F1** キーです。

 : **[環境設定]**ダイアログボックスを開きます。

 : Draw に関する最新のニュースを別ウィンドウで表示します。

メイン ウィンドウの左側には、**ツールバー**があります。[処理前]/[処理後]タブにはそれぞれ、異なるツールが表示されます。

事前処理ツール ([処理前]タブ):

 : **切り取りツール**を有効にします (スタンドアロン版のみ)。イメージ内の不要な部分を切り取ることができるツールです。ツールのオプションは設定パネルに表示されます。

効果領域ツール  : 青色鉛筆を使用して、スケッチ画に変換する領域のアウトラインを描画します。

非効果領域ツール  : 赤色鉛筆を使用し、元のイメージの状態のまま残す部分にアウトラインを描画します。

消しゴム  : このツールを使用し、鉛筆で描画したストロークやアウトラインを編集します。

後処理ツール ([処理後]タブのみで利用可能):

 : **鉛筆ツール**を有効にし、処理結果上を描画できます。

 : **消しゴム ツール**を有効にし、ストロークや線を消去できます。

 : **履歴ブラシ ツール**を有効にし、効果を弱め、画像を元の状態にレストアすることができます (**Home Deluxe / Business** ライセンスのみ)。

鉛筆、消しゴム、履歴ブラシの各ツールのオプションは、イメージを右クリックして表示されるポップアップメニューに表示されます。

その他のツール:

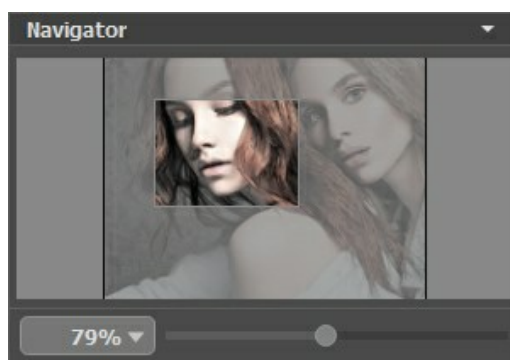
 : **手のひらツール**を有効にし (ホットキーは **H** キー)、画像を動かしてイメージ ウィンドウに表示されていない部分を表示できます。画像上でクリックしたままドラッグして表示画像を動かします。

ツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージは、イメージウィンドウに合わせたサイズで表示されます。

 : **ズーム ツール**を有効にし (ホットキーは **Z** キー)、画像の拡大/縮小を行います。ズームイン (拡大) するには、イメージをクリックします。ズームアウト (縮小) するには、**Alt** キーを使用します。

ツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージが 100% の倍率（実際の大きさ）で表示されます。

イメージをナビゲートしたり、拡大/縮小するには **ナビゲーター**を使用します。**ナビゲーター**の赤枠で囲まれた領域は、現在イメージ ウィンドウに表示されている領域です。赤枠の外はグレー表示になり、イメージ ウィンドウに表示されません。赤枠をドラッグすると画像の表示領域を変更できます。赤枠を移動させるには、マウスをクリックしたままカーソルをドラッグします。



ナビゲーター

スライダーを使用して、イメージ ウィンドウ内のイメージを拡大/縮小することができます。スライダーを右に動かすと、イメージは拡大されます。スライダーを左に動かすと、イメージは縮小されます。

メイン ウィンドウで画像をスクロールするには、キーボードのスペースキーを押しながら画像をドラッグします。マウスのスクロールホイールを使うと、イメージは上下に動き、**Ctrl** キーを押しながらの場合は左右に動き、**Alt** キーを押しながらの場合は拡大/縮小されます。スクロールバーを右クリックすると、クイックナビゲーション メニューが表示されます。

さらに、[拡大/縮小]欄に値を入力してイメージを拡大/縮小することもできます。プルダウンメニューには、使用頻度の高い値が表示されます。

画像の拡大/縮小は、ホットキーを使っても行えます。**+** または **Ctrl** + **+** キー（Mac の場合は **⌘** + **+** キー）で拡大、**-** または **Ctrl** + **-** キー（Mac の場合は **⌘** + **-** キー）で縮小します。

ナビゲーターの下には、以下の 2つのタブを含む**設定パネル**があります。

[スケッチ]タブ: 写真から鉛筆画へ変換するための様々なパラメーターを調整できます。

[装飾]タブ: 画像に**テキスト**を追加したり、**キャンバス**を変更したり、**フレーム**を適用したりできます。

[プリセット]フィールドでは、現在の設定内容をプリセットとして保存できます。保存したプリセットは後で使用できます。現在の設定は保存だけでなく、編集や削除もできます。プログラムの起動時には、最後に使用したプリセットが使用されます。

[ヒント]フィールドでは、プログラム使用に関する様々な情報が得られます。カーソルが指しているパラメーターやボタンの説明が表示されます。ヒントの表示位置や表示/非表示の設定はプログラムの**[環境設定]**で行うことができます。

操作方法

AKVIS Draw は、写真を手描きの絵に変換して、芸術傑作を作り出すことができます。このソフトウェアは、2つのバージョン、つまり、独立したスタンドアロン プログラムとして、また Photoshop のプラグイン フィルターとして使用できます。

写真から鉛筆画に変換するには、以下の手順で行います：

ステップ 1: イメージを開きます。

スタンドアロン版で作業する場合：

[ファイルを開く]ダイアログボックスを開くには、空のワークスペースをダブルクリックするか、 ボタンをクリックします。使用可能なホットキーは、Windows の場合、**Ctrl** + **O** キー、Mac の場合 **⌘** + **O** キーですが、ワークスペースにイメージをドラッグして開くこともできます。

スタンドアロン版は、**JPEG、RAW、PNG、BMP、TIFF、WEBP** ファイル フォーマットをサポートしています。

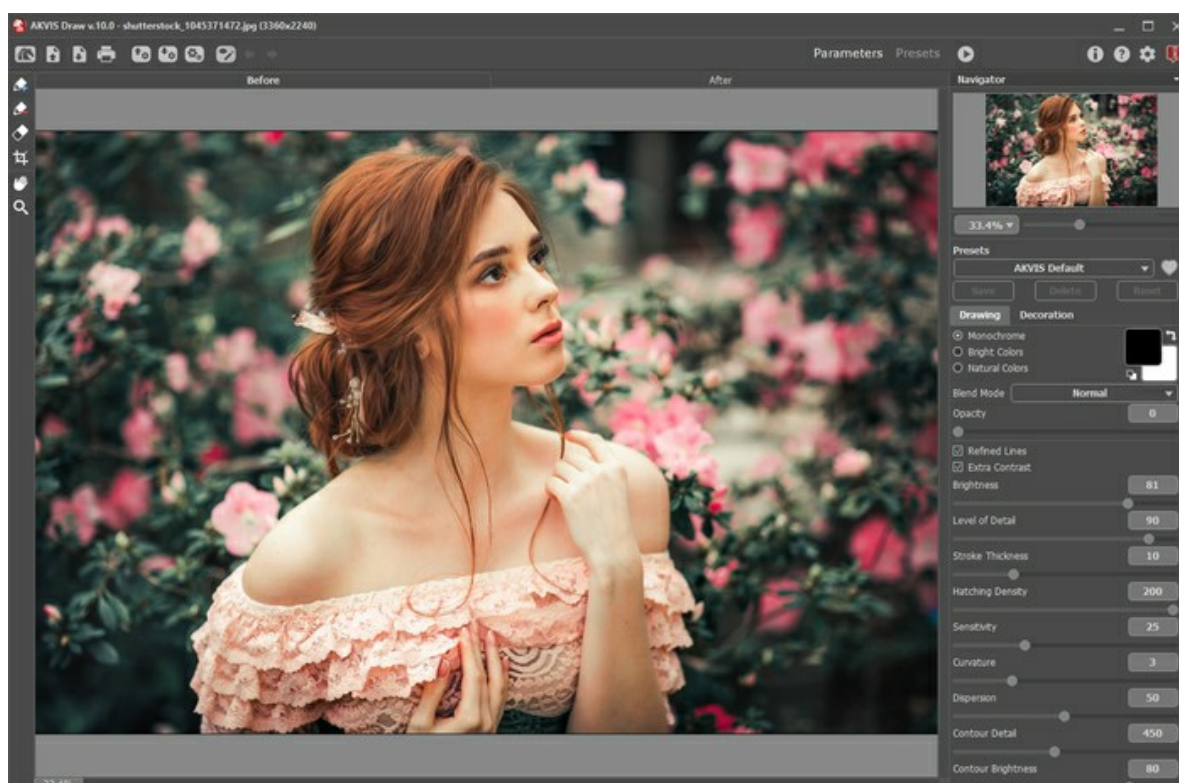
プラグイン版で作業する場合：

使用するフォトエディターの[ファイル] > [開く]コマンドを使用して画像を開きます。

フォトエディターのメニューからプラグインを呼び出します。

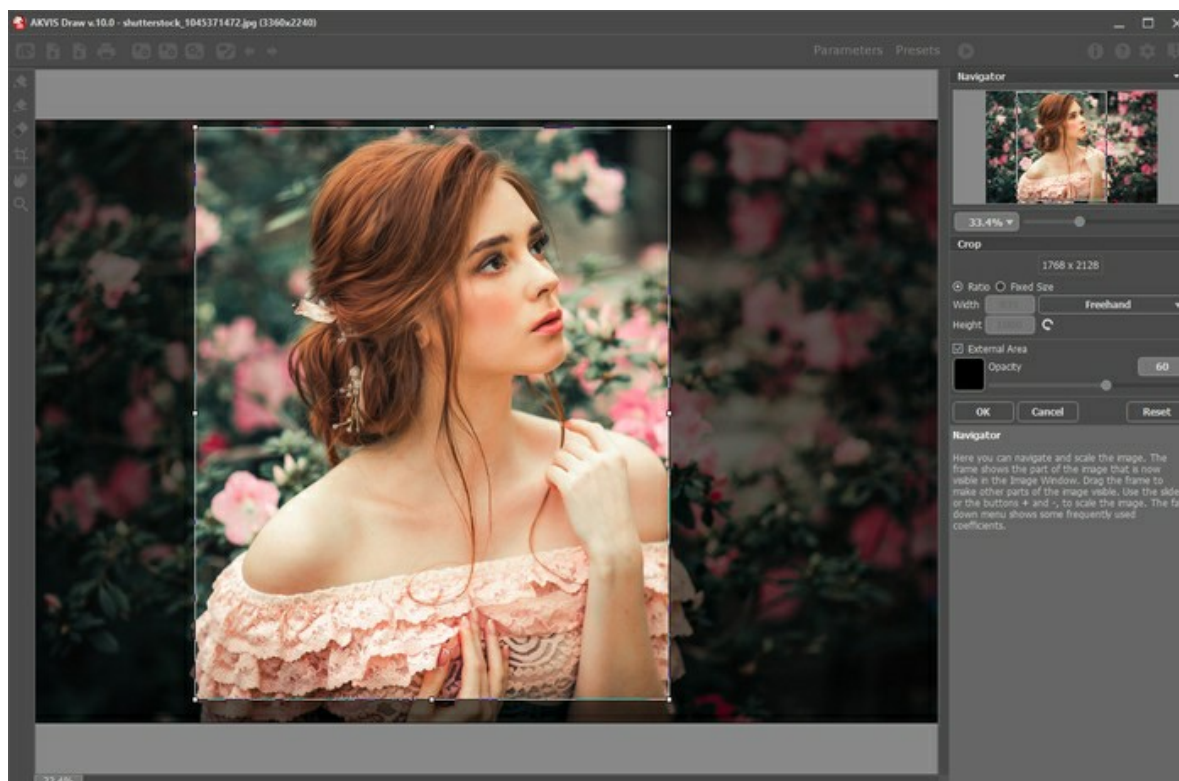
AliveColors の場合、[効果] > [AKVIS] > [Draw]、
Adobe Photoshop の場合、[フィルター] > [AKVIS] > [Draw]、
Corel PaintShop Pro の場合、[効果] > [プラグイン] > [AKVIS] > [Draw]、
Corel Photo-Paint の場合、[効果] > [AKVIS] > [Draw]で呼び出します。

ワークスペースの配置は、インターフェイス モードによって異なります。選択可能なインターフェイス モードは、**パラメーター**または**プリセット**です。



AKVIS Draw ウィンドウ

ステップ 2: スタンドアロン版では、効果を適用する前に、**切り取りツール**  を使用して、画像の一部を切り取ることができます。プラグイン版の場合、フォトエディターでこの作業を行えます。



切り取りツール

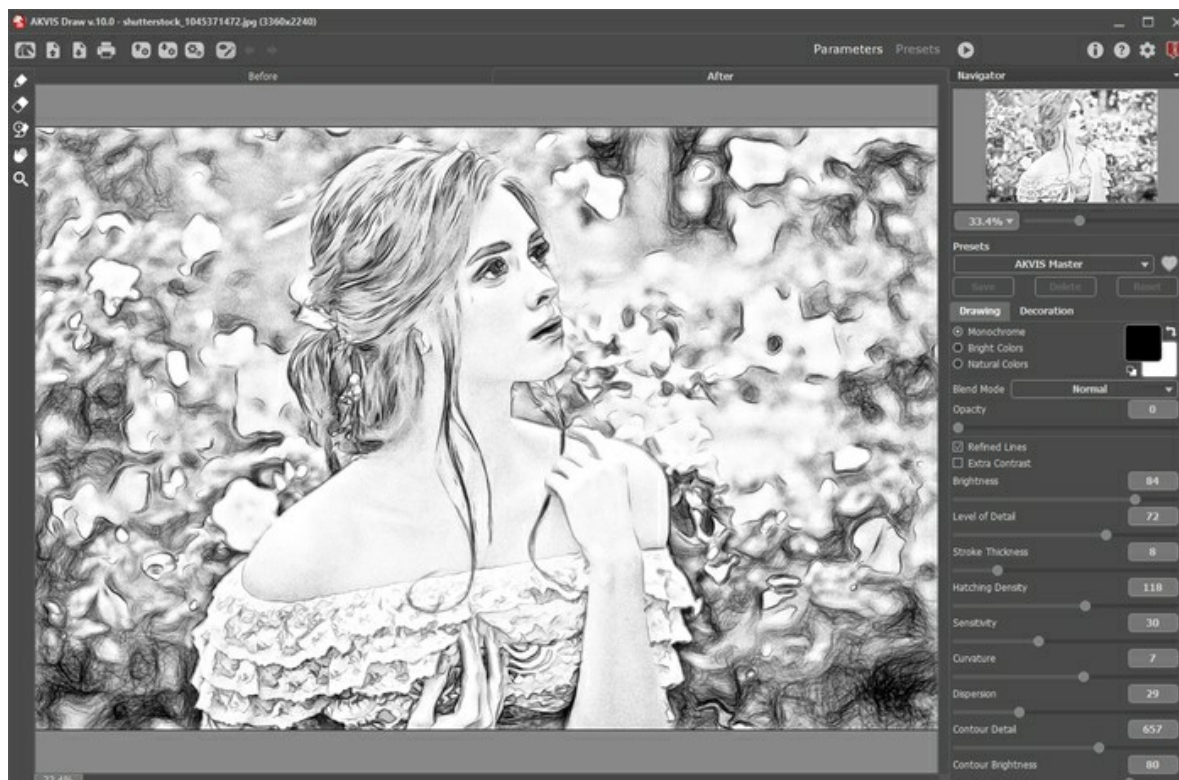
ステップ 3: [スケッチ] タブにある、写真から鉛筆画への変換設定を調整します。

すぐに利用可能な（選択するだけ）**プリセット**を使用するか、パラメーターを手動で変更します。

結果はすぐに[処理後]タブに表示されます。

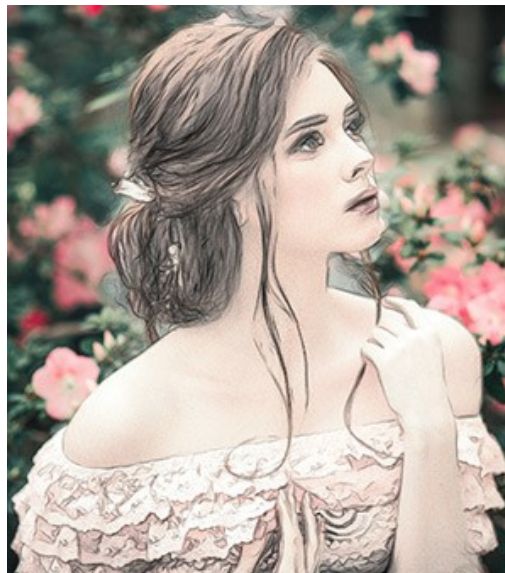
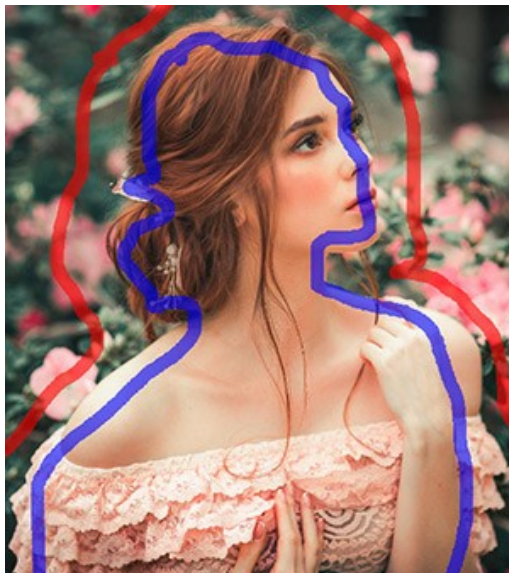
デフォルト設定により、**自動実行モード**が有効になっているので、変更はすべて自動で表示されます。このモードの有効/無効は**[環境設定]**で変更することもできます。無効にした場合、写真を鉛筆画に変換する度に  ボタンを押す必要があります。

処理を中断する場合は、進捗バーの右側の[キャンセル]ボタンをクリックします。



写真を鉛筆画に変換

イメージの特定の領域のみを処理する場合は  と  を使用します。



効果領域の指定

効果領域ツール : 青色鉛筆を使用して、スケッチ画に変換する領域のアウトラインを描画します。

非効果領域ツール : 赤色鉛筆を使用し、元のイメージの状態のまま残す部分にアウトラインを描画します。

消しゴム : このツールを使用し、鉛筆で描画したストロークやアウトラインを編集します。このツールには、3つのモードがあります。

- すべてのストローク
- 赤いストロークのみ
- 青いストロークのみ

各ツールのサイズ等のオプションは、イメージを右クリックすると表示されるポップアップメニューに表示されます。

ステップ 4: 処理結果をさらに編集できる後処理ツール、**鉛筆** 、**消しゴム** 、**履歴ブラシ**  はすべて[処理後]タブからのみアクセスできます。各ツールのオプションは、イメージを右クリックすると表示されるポップアップメニューに表示されます。

注意: 後処理ツールは、最終段階でご利用ください。新しい効果設定で処理を再実行した場合、ブラシを使用した編集が失われる場合があります！

履歴ブラシ  は、**Home Deluxe版**と**Business 版**でのみ利用できます。



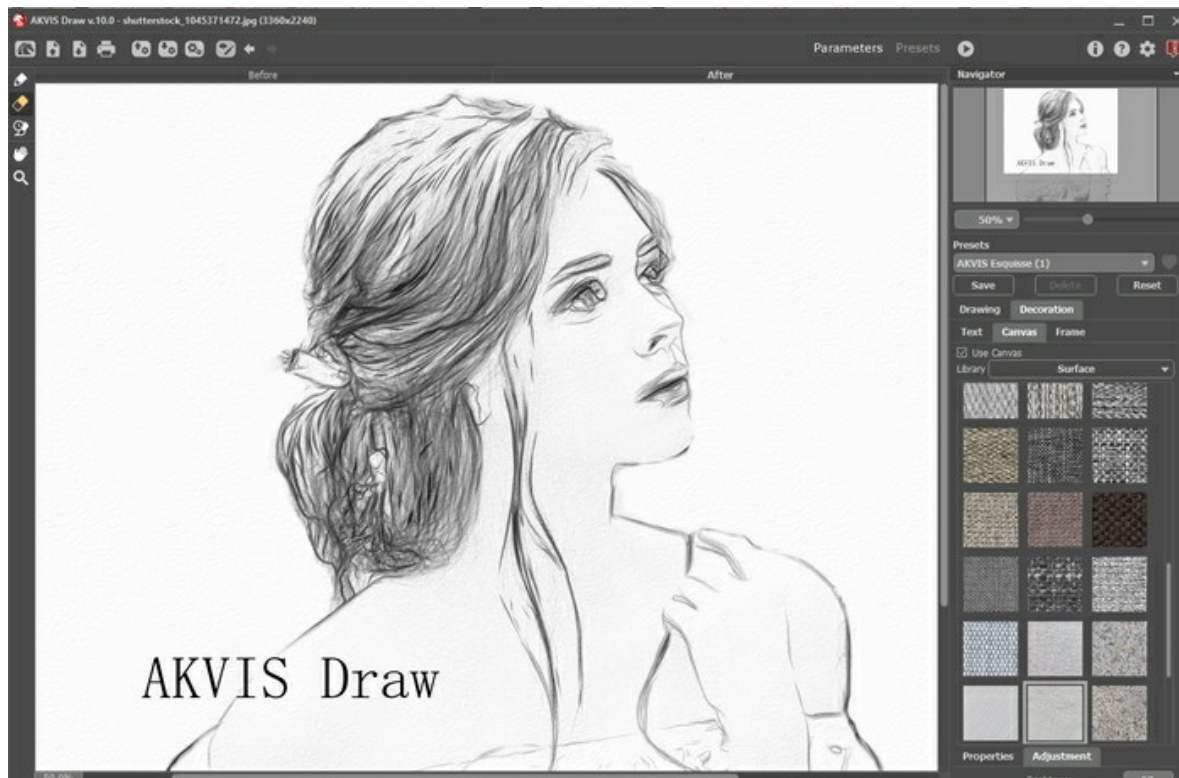
処理結果



消しゴムの使用

ステップ 5: より印象的な作品にするために、[装飾]タブのオプションを使って、**キャンバス**を変更したり、**フレーム**を適用したり、**テキスト**を追加したりできます。

ヒント: キャンバス、フレーム、テキスト の追加順は、タブの位置に対応しています。順番を変更するには、タブをドラッグします。



ステップ 6: お好みの設定内容を**プリセット**として保存し、後で使用することができます。

プリセット名フィールド近くに表示されるハートのアイコン   をクリックすると、プリセットを[お気に入り]に追加、または[お気に入り]から削除することができます。

[Draw プリセットの詳細はこちら。](#)

ステップ 7: スタンドアロン版では、[印刷](#)を行うこともでき、その場合は、 をクリックします。

ステップ 8: 処理したイメージを保存します。

スタンドアロン版で作業する場合：

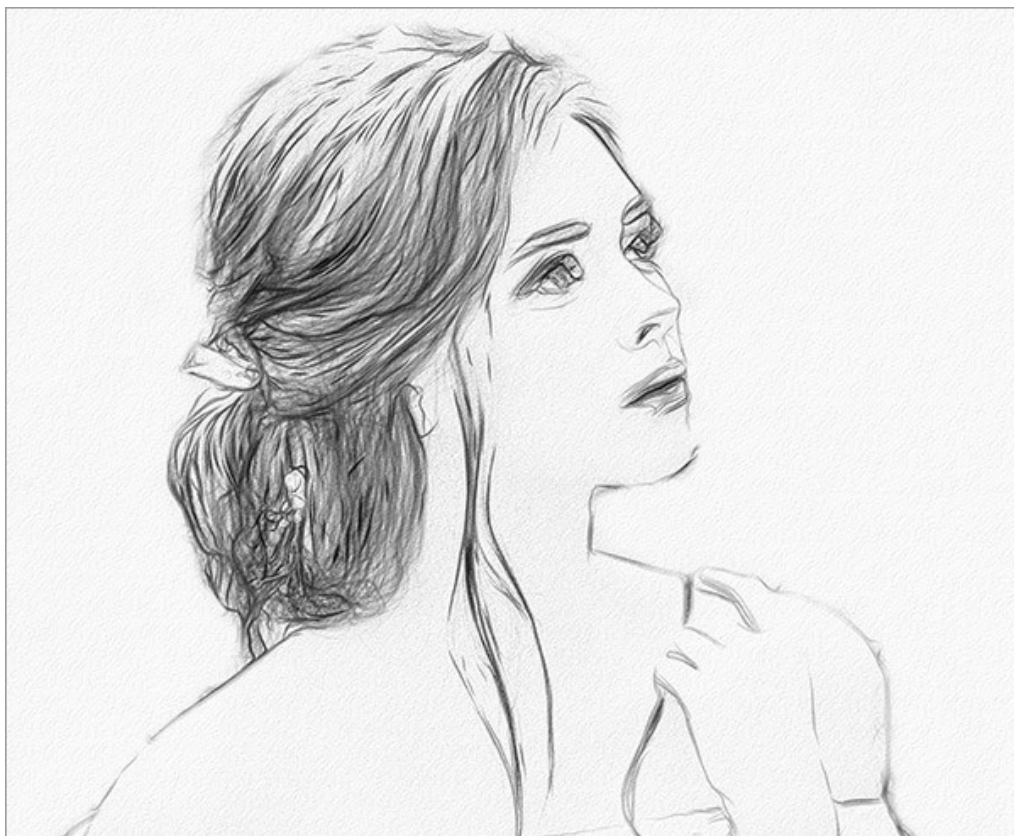
 をクリックすると、[名前をつけて保存]ダイアログボックスが開きます。使用可能なホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+S** キー、Mac の場合 **⌘+S** キーを使用します。

ファイル名を入力し、ファイルの種類 (**TIFF、BMP、JPEG、PNG、WEBP**) を選択し、保存先フォルダーを選択します。

プラグイン版で作業する場合：

 をクリックして結果を適用し、プラグイン ウィンドウを終了します。**AKVIS Draw** プラグインが終了し、画像がフォトエディターのワークスペースに表示されます。

[ファイル] > [名前をつけて保存]コマンドを使用して[名前をつけて保存]ダイアログボックスを開き、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択、保存先フォルダーの指定を行います。



結果

効果パラメーター

AKVIS Draw を使うと、画像から手描きのスケッチ画を作成できます。プログラムは、アーティストさながらの独創的なストロークを生み出します。

画像からスケッチ画への変換に必要なパラメーターの変換は、設定パネルで調整できます。



写真から手描きにスケッチ画に変換

色オプション:

- **モノクロ:** 単色で描画し、同じ色の影のみが使用されます。

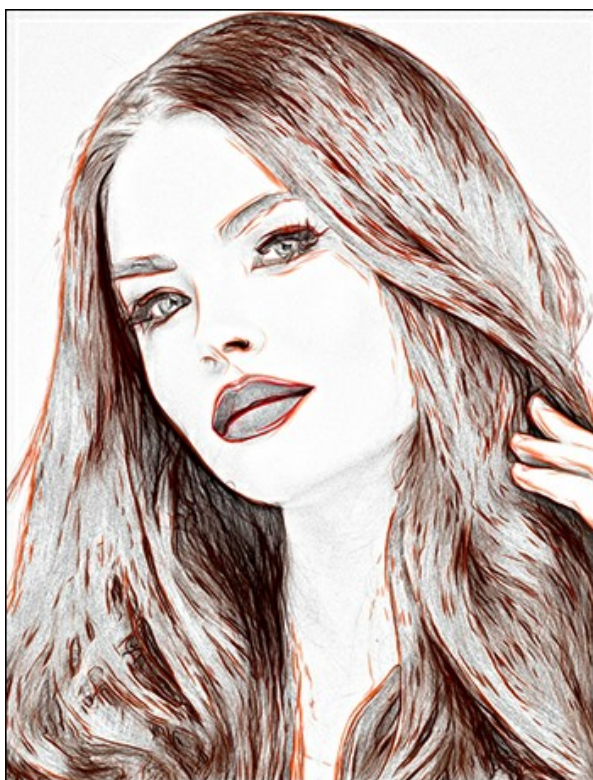
ストロークの色と紙の色を色選択用パレットから選択します。色選択パレットをクリックするとスポイト ツールが有効になり、ダブルクリックすると色選択ダイアログボックスが表示されます。■ ボタンは、色をデフォルト（白黒）に戻す際に使用し、↶ ボタンは、背景とストローク（ペン）の色を入れ替える際に使用します。

- **明るい色:** 明るく鮮やかな色を使用した鉛筆画になります。このモードでは、背景色を変更することができます。
- **自然な色:** スケッチは、元の色範囲を使用して描画されます。背景色は白に固定され、変更することはできません。

注意: 色の変更は、[Home Deluxe版](#)と[Business 版](#)でのみ利用できます。[Home](#)版のライセンスをお持ちのユーザーが利用できるのは、白黒のスケッチのみです。



モノクロ



明るい色



自然な色

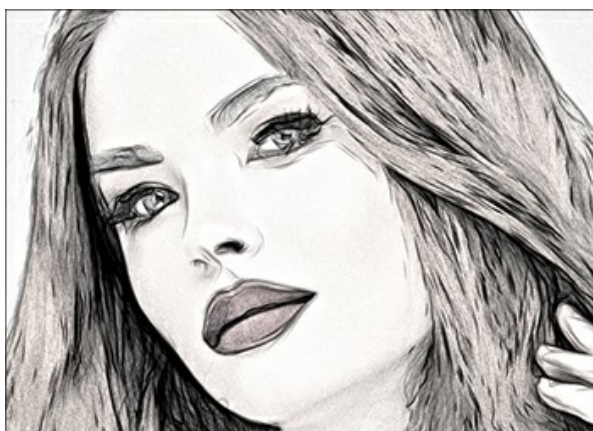
効果パラメーター:

[ブレンドモード]ドロップダウンリストでは、元の画像と変換画像のブレンド度合いを指定できます。ブレンド度合いは、[不透明度]パラメーターで調整できます。

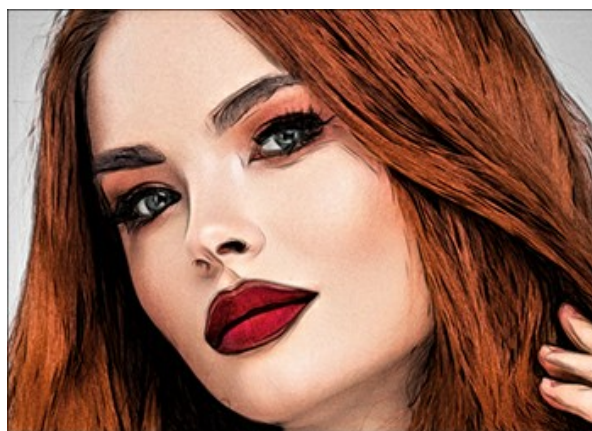
注意: この機能は、[Home Deluxe版](#)と[Business版](#)でのみ利用できます。



[乗算]モード、[不透明度] = 54



不透明度 = 10



不透明度 = 85

ラインの微調整: このチェックボックスを使用すると、ストロークの印象が変わります。このオプションを有効にすると、線の先端に行くほど線が細くなり、より洗練された仕上がりになります。

ラインの微調整なし
(チェックボックスがオフ)ラインの微調整あり
(チェックボックスがオン)

追加コントラスト: 濃い (暗い) 領域に明るく鮮明な線を追加し、インクで書いたようになります。

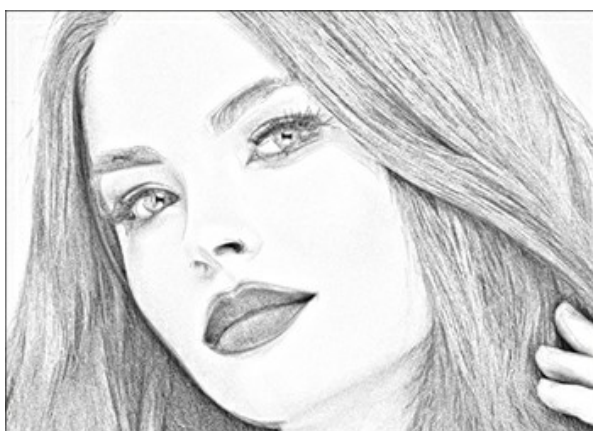


追加コントラストなし
(チェックボックスがオフ)

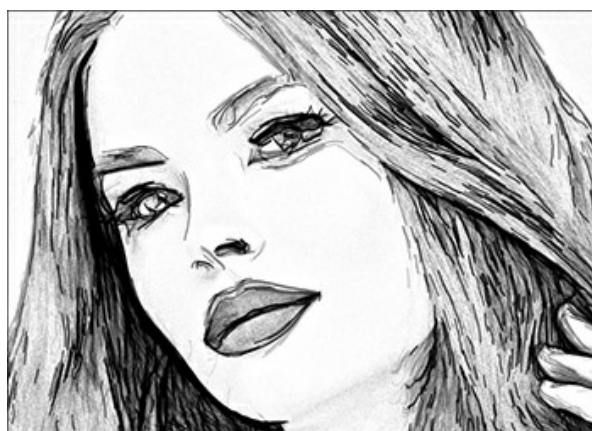


追加コントラストあり
(チェックボックスがオン)

明るさ (設定可能範囲は 10-100): 線の色の強度 (明るさ) を変更します。



明るさ = 20



明るさ = 90

詳細度 (設定可能範囲は 10-100): 詳細と線の量を定義するパラメーターです。



詳細度 = 30



詳細度 = 80

ストローク幅 (設定可能範囲は 3-100): このパラメーターはストロークの太さを設定します。

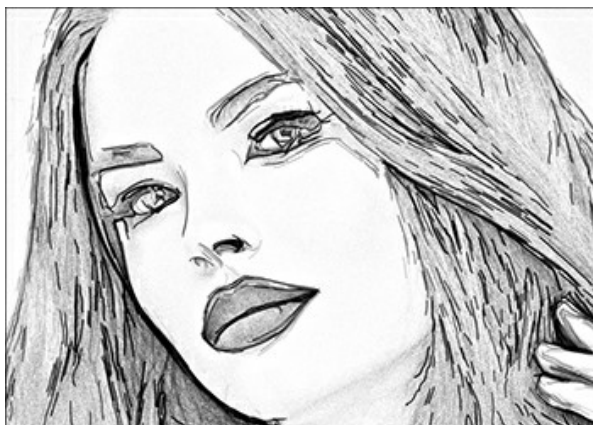


ストローク幅 = 5

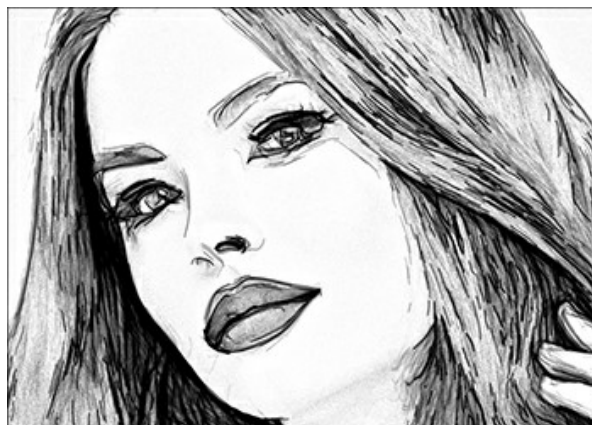


ストローク幅 = 25

ハッチングの密度 (設定可能範囲は 0-200): ハッチングのストローク数を変更します。値を上げることにより、ボリューム感を強調できます。

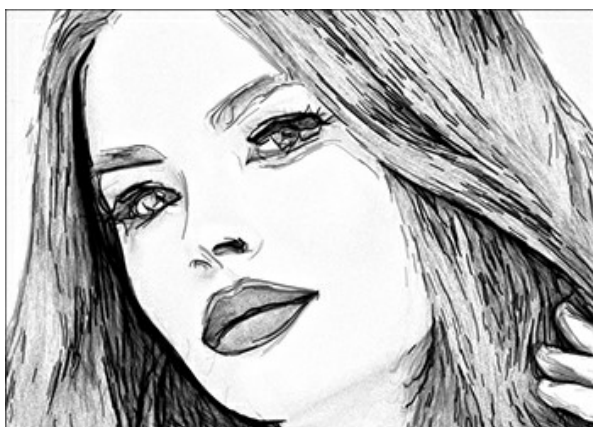


ハッチングの密度 = 50



ハッチングの密度 = 150

感度 (設定可能範囲は 0-80): ハッチングの度合い (強さ) を指定します。



感度 = 30



感度 = 70

湾曲 (設定可能範囲は 0-12): ハッチングのストロークの形態を、直線 (値 = 0) から曲線に変更できます。

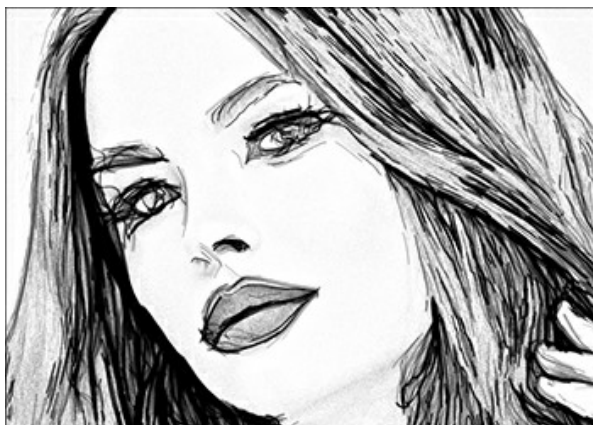


湾曲 = 0

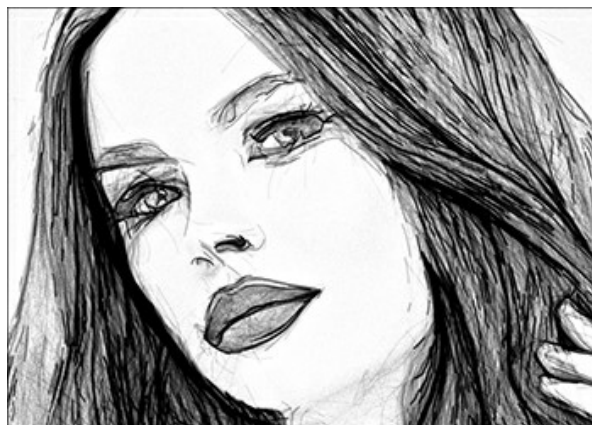


湾曲 = 10

ばらつき (設定可能範囲は 0-100): ハッチングを不規則に変更します。値が高いほど、ストロークは細く、薄い印象になります。

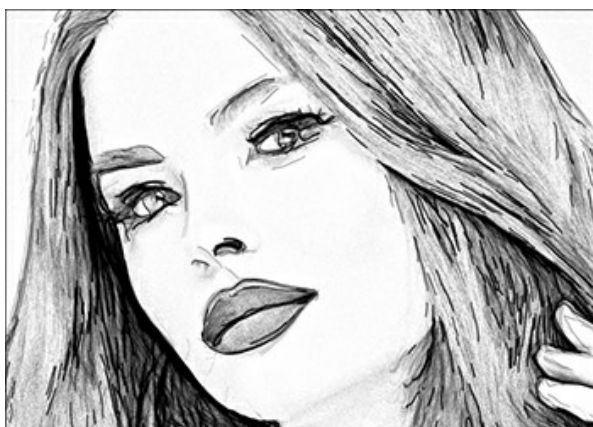


ばらつき = 20

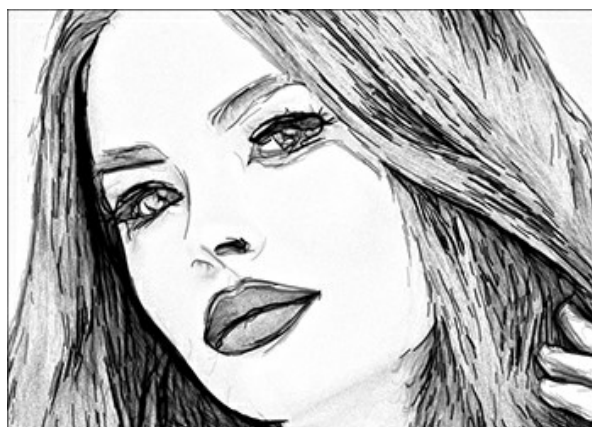


ばらつき = 85

輪郭の詳細 (設定可能範囲は 0-1000): 輪郭を構成する濃く小さな線の数を定義するパラメーターです。

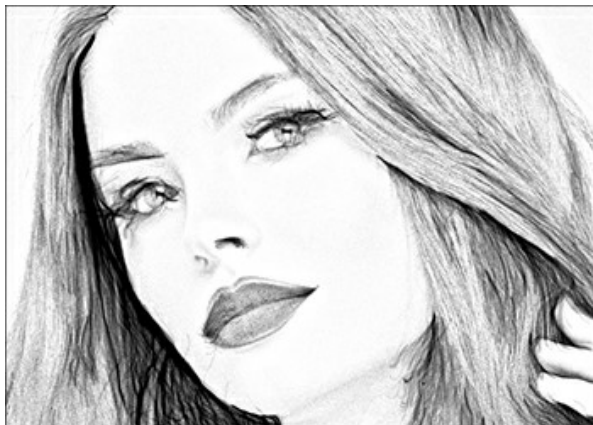


輪郭の詳細 = 0

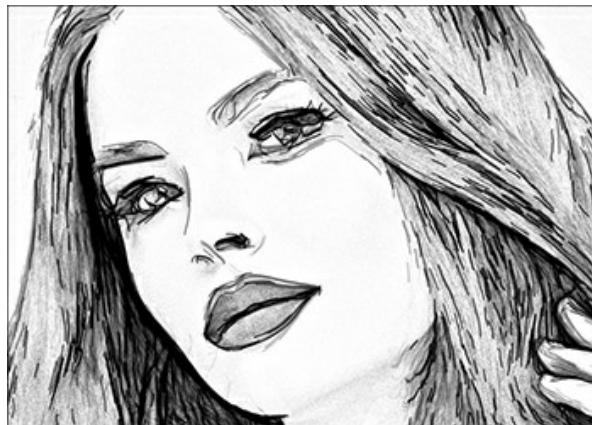


輪郭の詳細 = 900

輪郭の明るさ (設定可能範囲は 1-100): 輪郭の強度を変更するパラメーターです。



輪郭の明るさ = 10



輪郭の明るさ = 90

[追加効果]チェックボックス:

影 (設定可能範囲は 1-50): シャドウ (影) の部分を鮮明にし、作品により幅と深みを与えます。



シャドウ = 1



シャドウ = 30

ノイズ (設定可能範囲は 0-100): 画像に粒子状のノイズが追加されます。



ノイズ = 0



ノイズ = 70

コントラスト (設定可能範囲は -100 から 100): ハイライト部分とシャドウ部分の差を大きくすることができます。この設定を使用することで、不要なディテールを取り除くことができ、すっきりした作品になるでしょう。



コントラスト = -15



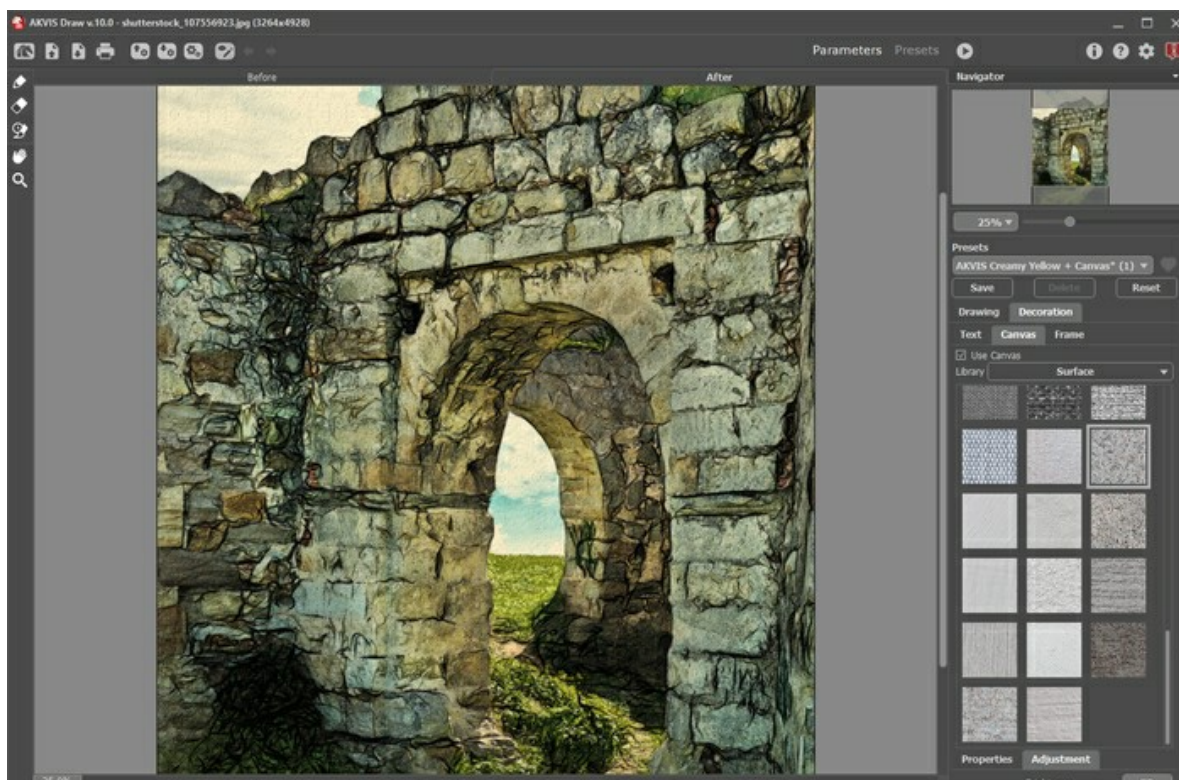
コントラスト = 45

処理後のスケッチ画にキャンバスを使用

AKVIS Draw を使用した場合、どんな表面にでも描画できます。サンドペーパー、MDFボード、レンガの壁などどこにでも描画できます。

テクスチャの選択と変更を行うには、[装飾]グループの[キャンバス]タブに切り替え、[キャンバスの使用] チェックボックスをオンにします。

ヒント: 装飾効果の適用順を変更するには、[キャンバス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



キャンバス地

テクスチャを選択する場合は、[ライブラリ]ドロップダウンリストの[表面]から選択するか、手持ちのサンプルを[ライブラリ]ドロップダウンリストの[ユーザー定義...]から読み込みます。

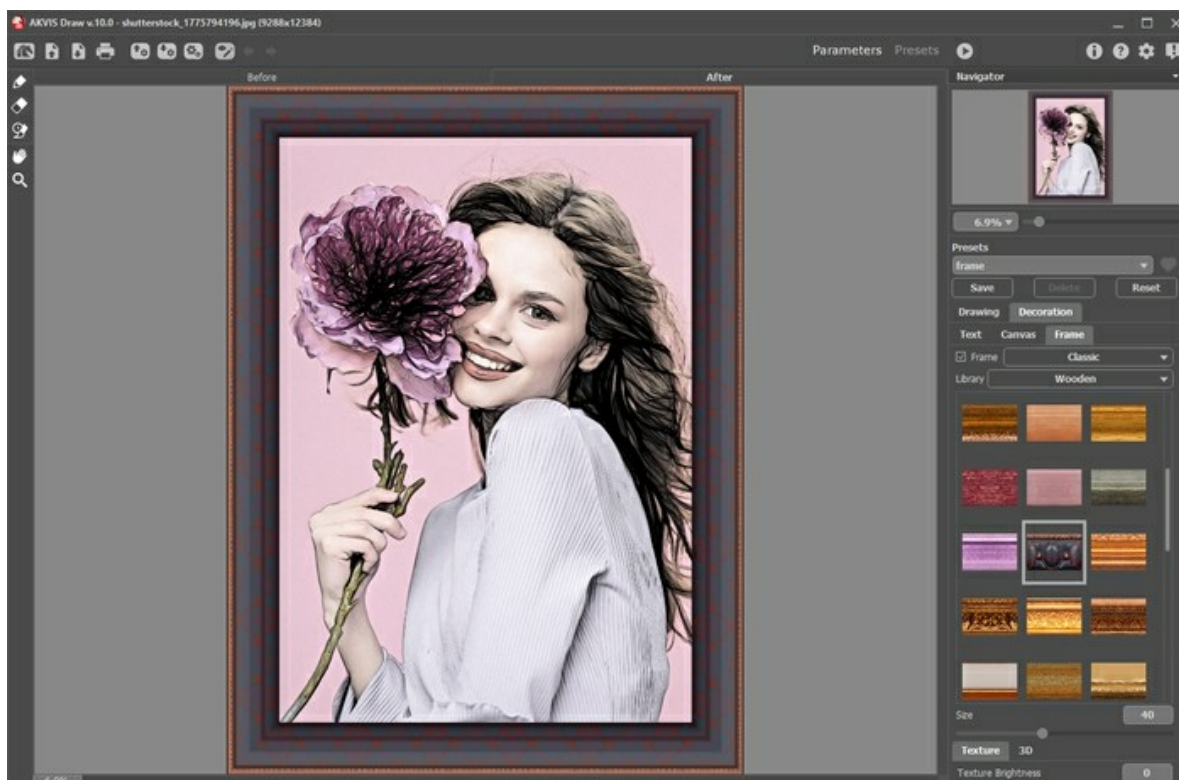
[キャンバス設定の調整](#) (Web上のチュートリアルに移動)。

鉛筆画にフレームを適用

AKVIS Draw では、鉛筆画にフレームを追加して、本物の芸術作品のようにできます。

[装飾]グループの[フレーム]タブに切り替え、[フレーム]チェックボックスをオンにし、希望のフレームとテクスチャを選択します。

ヒント: 装飾効果の適用順を変更するには、[キャンバス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



フレームの適用

適用できるフレームの種類:

- クラシック
- パターン
- ストローク
- ビネット
- 台紙

テキスト

オリジナルの作品を作るために、署名の追加、ポストカードの作成、ロゴやウォーターマークの挿入を行うことができます。

[装飾]グループの[テキスト]タブに切り替え、[テキスト]または[イメージ]のいずれかのモードを有効にします。

ヒント: 装飾効果の適用順を変更するには、[キャンバス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



テキストの挿入

テキスト/ウォーターマークの設定を調整 ([AKVIS社の Webサイトのチュートリアルに移動](#))。

プリセットの操作方法

AKVIS Draw には、すぐに使える効果のプリセット（設定のコンビネーション）が用意されており、作業を始めるのに役立ちます。カーソルをドロップダウン リストのプリセット名に移動させると、リストの左側に小さなウィンドウで適用結果が表示されます。



プリセットには、すべての設定が含まれています。

AKVIS プリセットのいずれかを適用するか、パラメーターを希望の結果になるように変更することができます。

独自のプリセットを作成するには、[プリセット]欄にプリセット名を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

選択したプリセットをデフォルト設定に戻すには、[リセット]をクリックします。

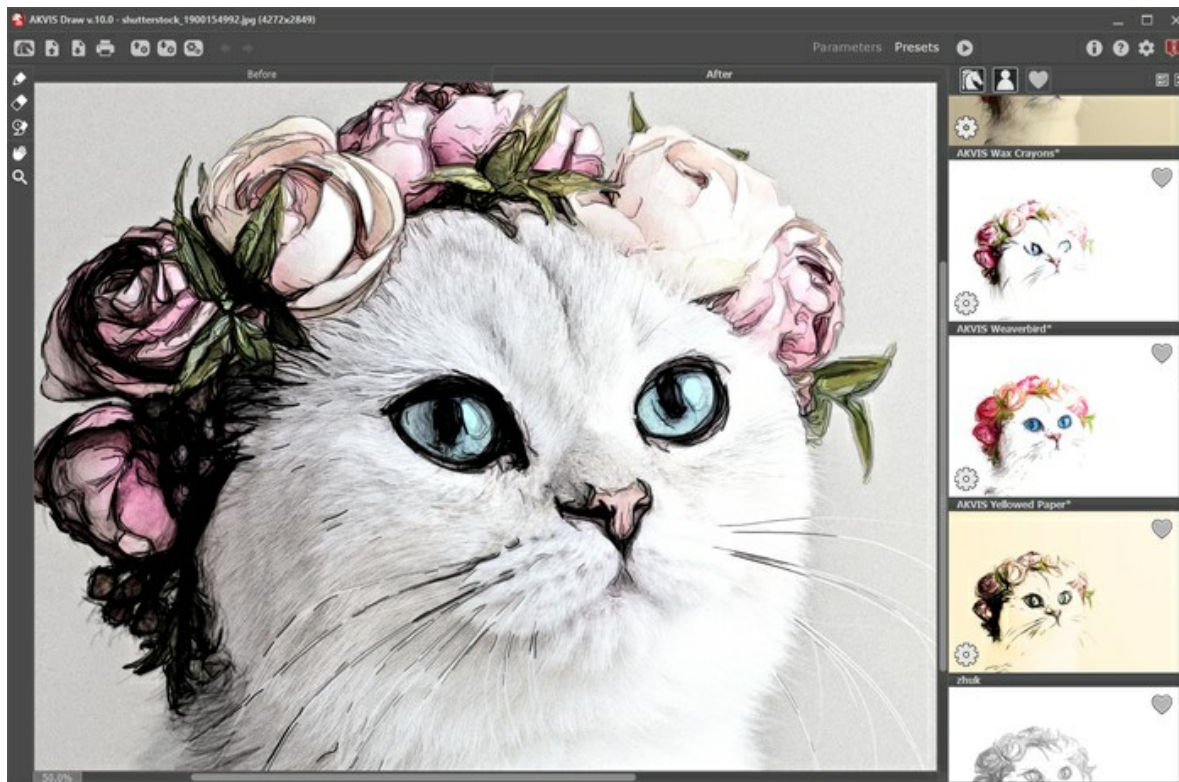
プリセットを削除するには、一覧から目的のプリセットを選択し、[削除]をクリックします。

AKVIS ビルトイン プリセットは削除できません。

プリセットをお気に入りに追加するには、プリセット一覧の右側に表示される  をクリックします。選択したプリセットの横に、赤いハートのマーク  が表示されます。

プリセット ギャラリー

トップパネルの[プリセット]をクリックすると、リアルタイムの大まかなプレビュー表示を含むプリセットの視覚表示モードに切り替えることができます。



プリセット ギャラリー

プリセットの一覧がアルファベット順 (AKVIS プリセット) または作成日順 (ユーザー プリセット) に表示されます。プログラムにイメージを読み込むと、プリセット サムネイルが生成されます。

サムネイルをクリックしてプリセットを選択します。サムネイルをダブルクリックすると、イメージ全体への処理を開始します。

ユーザー プリセットのプリセット名をダブルクリックすると、名前を変更できます。AKVIS ビルトイン プリセットの名前は変更できません。

次のボタンで、プリセットの表示方法を変更できます。



- **AKVIS プリセット**を表示



- **ユーザー プリセット**を表示



- **お気に入り**に追加されているプリセットを表示

プリセット サムネイルの配置は二通りあります。



- 縦一列の一覧表示



- プログラム領域全体にサムネイル表示

プリセットのコントロール ボタンは、コンテキスト メニューのコマンドとしても表示されます。



お気に入りに追加 / **お気に入り**から削除



プリセットの名前を変更 (ユーザー プリセットのみ)



上に移動 (ユーザー プリセットのみ)



下に移動 (ユーザー プリセットのみ)



プリセットを削除 (ユーザー プリセットのみ)



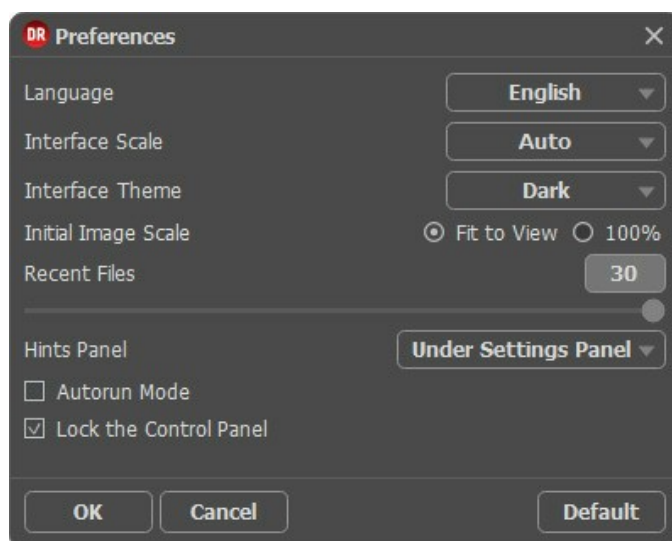
パラメーターを表示

プリセットを **.draw** ファイルに保存するには、 を使用します。ファイルからプリセットを読み込みには、 を使用します。

ユーザー プリセットのインポート/エクスポート方法の詳細は[こちら](#)を参照ください。

プログラムの環境設定

⚙️ **[環境設定]**ダイアログボックスを開きます。



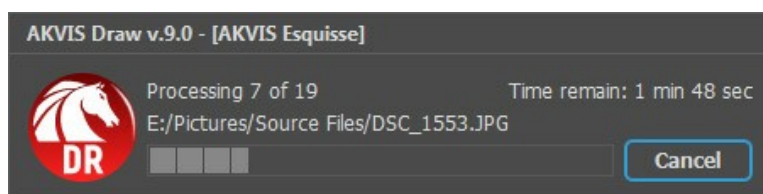
- **言語**: ドロップ ダウンメニューから目的の言語を選択して変更します。
- **インターフェイスの拡大/縮小**: インターフェイス要素のサイズを選択します。[自動]に設定されている場合、ワークスペースは、自動的に画面の解像度に合わせで拡大/縮小されます。
- **インターフェイス テーマ**: インターフェイスのテーマを選択します。**ライト (明るい)**または**ダーク (暗い)**の 2種類のテーマがあります。
- **初期の比率**: このパラメーターは、読み込んだイメージをメイン ウィンドウで表示 (拡大/縮小) する方法を設定します。
 - **画面にあわせる**: イメージ全体が表示されるように、拡大/縮小率が調整されます。
 - **100 %**: 実際のサイズが使用され、イメージの拡大/縮小は行われません。
- **最近使ったファイル** (スタンドアロン版のみ): 最近使ったファイルの表示数を指定します。時間でソートされた使用ファイルの一覧は、📁 を右クリックすると表示されます。最大数: 設定可能な最大ファイル数は、30ファイルです。
- **ヒント パネル**: ヒントの表示方法に関する設定は以下の通りです。
 - **イメージウィンドウの下**
 - **設定パネルの下**
 - **隠す**
- **[自動実行モード]**チェックボックス: チェックボックスがオンの場合には、変更が加えられると自動的にアップデートされます。チェックボックスがオフの場合は、▶ をクリックして変更を適用する必要があります。
- **[コントロールパネルを常に表示]**チェックボックス: トップパネルの表示/非表示の切り替えができなくなります。つまり、このチェックボックスがオンの場合、パネルは常に表示されます。

[環境設定]ウィンドウでの変更内容を保存するには、[OK]をクリックします。

デフォルト設定に戻す場合は、[既定値]をクリックします。

パッチ処理

AKVIS Draw がサポートしている**パッチ処理**機能は、同じ設定で一連の（複数の）画像を自動的に変換することができ、時間と労力の節約になります。パッチ処理は、パンフレットに同じスタイルのイラストをたくさん作成する場合やビデオのすべてのフレームを処理する場合に便利です。



これまでに、パッチ処理機能を使ったことがないとしても、操作方法は簡単に覚えられます。

AKVIS Draw のスタンドアロン版をご利用の場合は、[こちらの手順](#)をご覧ください。

Draw のプラグイン版を Photoshop で使用する場合、[こちらのチュートリアル](#)をご覧ください。

バッチ処理: プラグイン

AKVISバッチ処理を使うと、複数のファイルに自動的にプラグインを適用することができます。

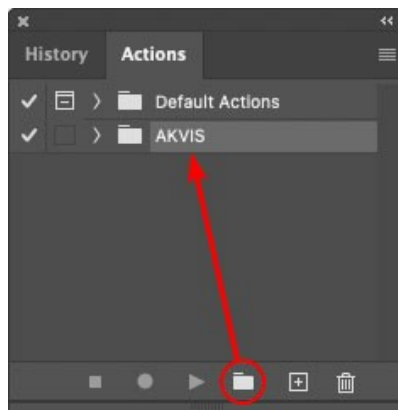
複数のファイルにプラグインを適用するには、まず、**[バッチ処理]**コマンドを使って**アクション**を作成しておき、そのアクションをイメージが保存されているフォルダに適用します。アクションには複数のコマンドを記録することができるため、一度に大量のイメージを処理できます。

ステップ 1: ハードディスクに'source-files'と'result-files'の2つのフォルダを作成します。

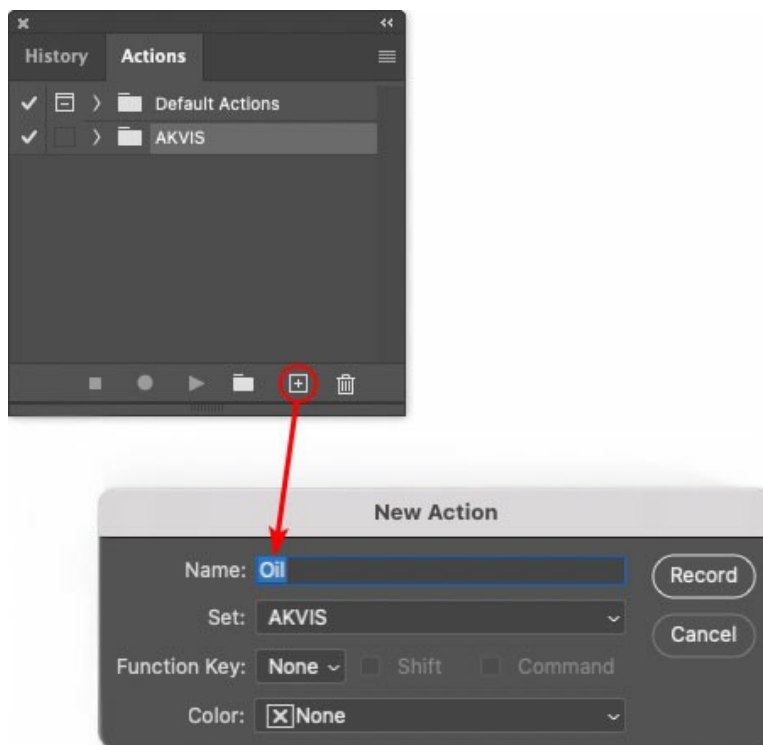
ステップ 2: 'source-files'フォルダのフレームを1つ選び、**Adobe Photoshop**で開きます。



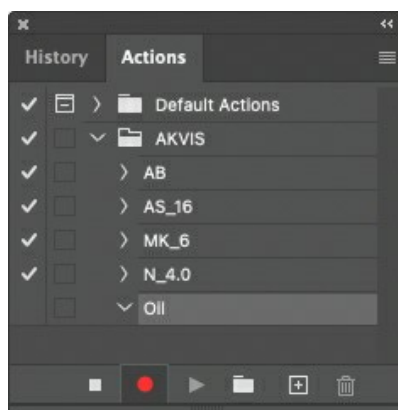
ステップ 3 : **[アクション]**パレットを開き、**[新規作成]**ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、新規アクションセットの名前を設定します(例: **AKVIS**)。



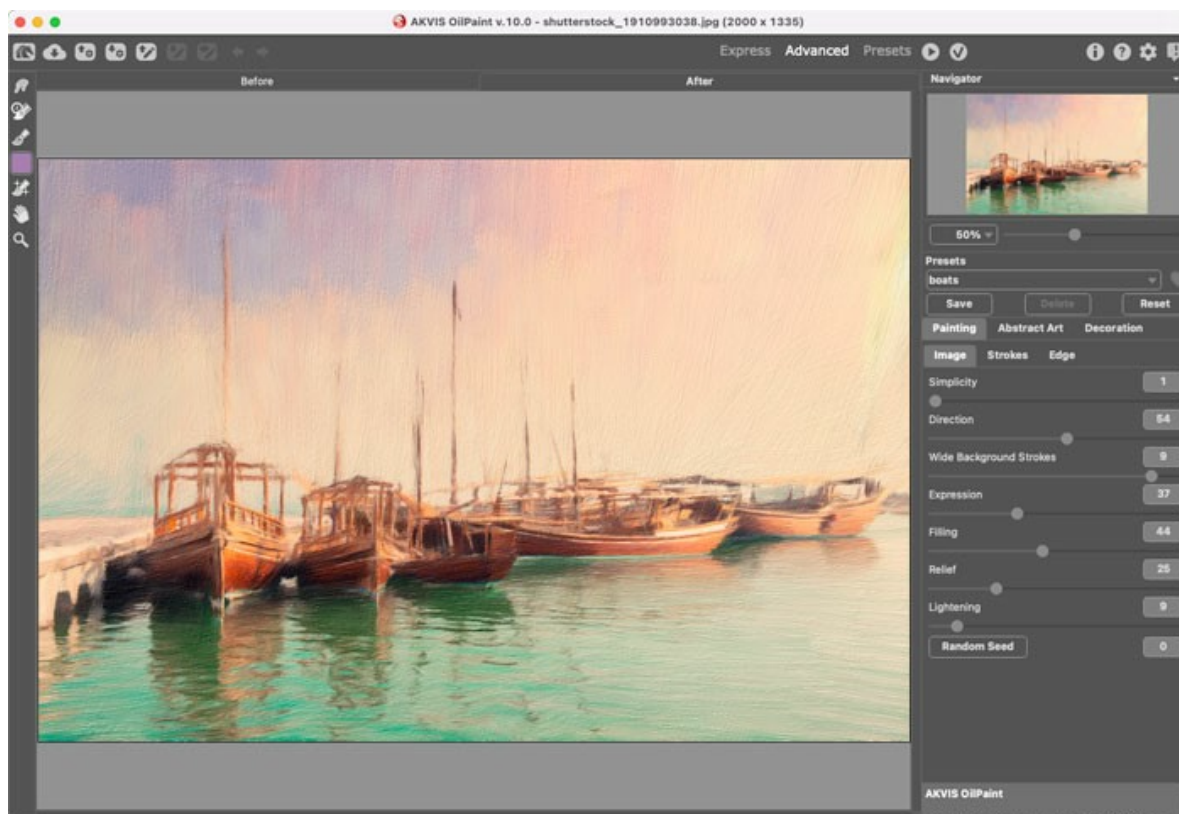
ステップ 4: パレット下部の**[アクションの新規作成]**ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、アクション名を設定します(例: **Oil**)。



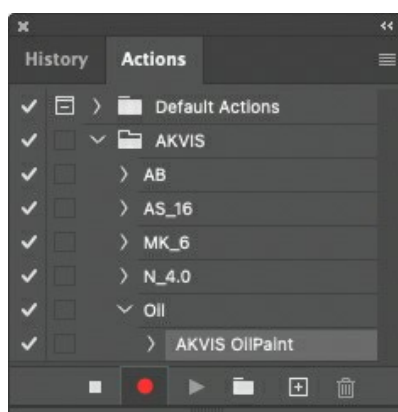
【記録】ボタンをクリックしてアクションの記録を開始します。



ステップ 5: AKVISを呼び出し、最適なパラメータ設定を行います。

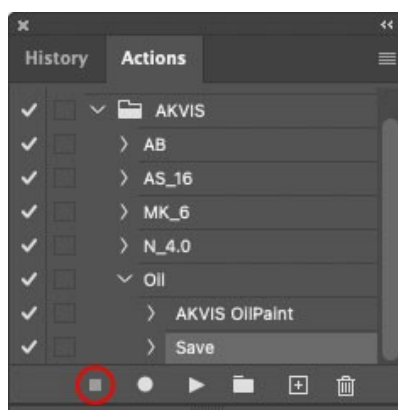


ステップ 6:  をクリックして適用します。



ステップ 7: [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]をクリックし、'result-files'フォルダにイメージを保存します。

ステップ 8: [アクション]パレット下部の[停止]ボタンをクリックしてアクションの記録を停止します。



ステップ 9: イメージを閉じて、'result-files'フォルダに保存したばかりのファイルを削除します。

ステップ 10: アクションが作成されたので、ビデオフレームのパッチ処理ができるようになりました。エディタの[ファイル]メニューから[自動] > [パッチ]コマンドを選択します。

ステップ 11: 表示されるパッチウィンドウ内のすべてのデータと設定を割り当てます。

[セット]フィールドで"AKVIS"を選択し、[アクション]フィールドで"Oil"を選択します。

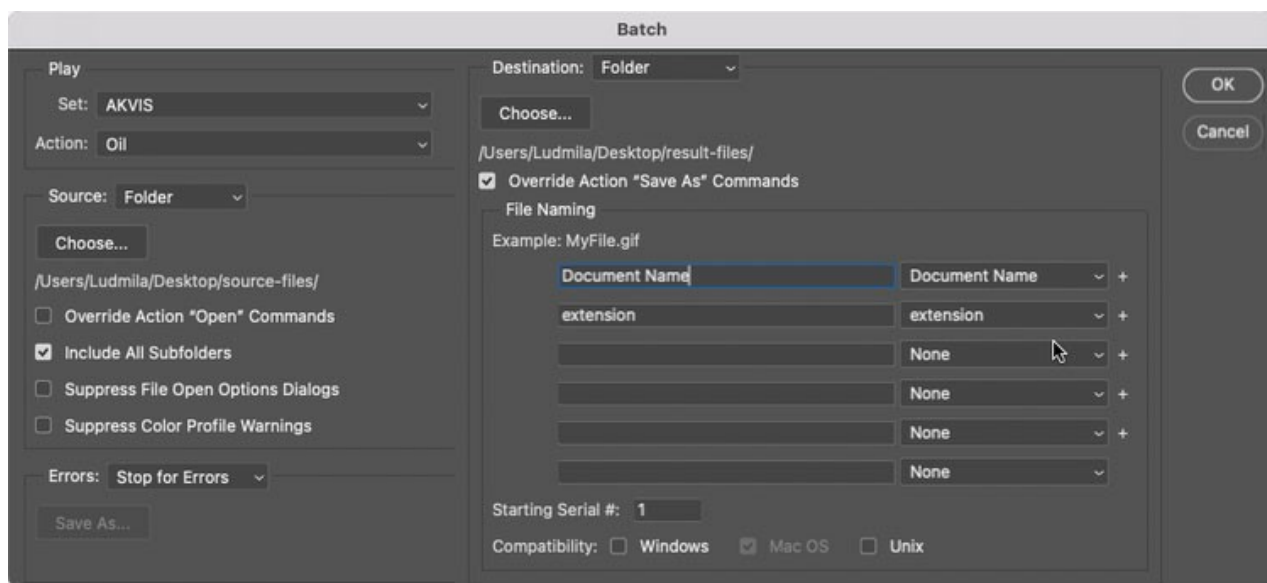
[ソース]フィールドはイメージのソース選択に使用します。フォルダ エントリ(特定のフォルダをソースとして指定できます)を指定します。フォルダの[選択]をクリックし、'source-files'フォルダを指定します。

[ファイルを開く]コマンドをアクションに記録しない場合は、["開く"]コマンドを無視]チェックボックスをオフにしてください。

[保存先]フィールドでフォルダ エントリを指定し、[選択]をクリック後、'result-files'フォルダを選択します。

["名前を付けて保存"]コマンドを省略]オプションをオンにします。

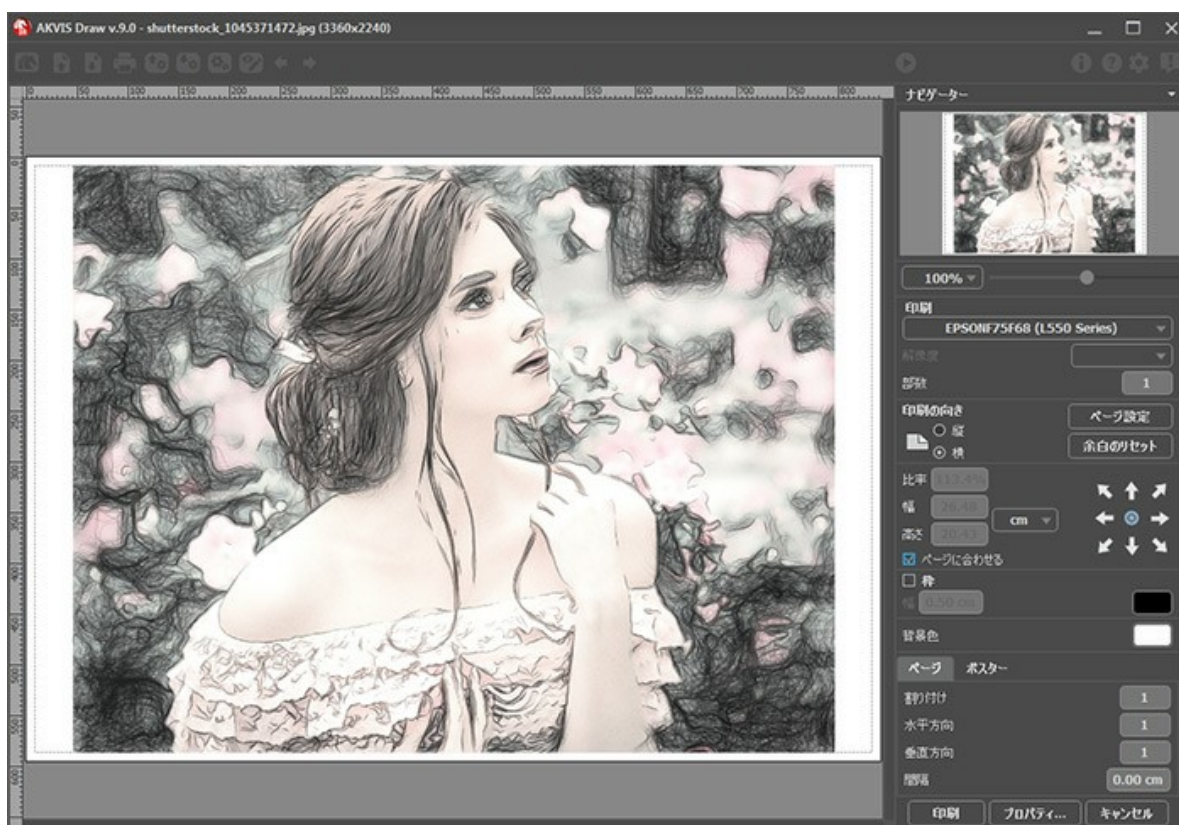
[ファイル名]では、処理後のイメージの名前変更方法を設定します。名前を変更しない場合は、最初のフィールドでドキュメント名を指定し、2つ目のフィールドで拡張子を指定します。



ステップ 12: 【バッチ】ウィンドウの【OK】ボタンをクリックします。これで、**Photoshop**は'source-files'フォルダ内のフレームを1つずつ処理し、'result-files'フォルダに保存していきます。1つのファイルの処理には約18秒かかり、591フレームで構成されたビデオ全体の処理には約3時間かかります。

印刷

AKVIS Draw のスタンドアロン版では、イメージを印刷することもできます。🖨️を押すと **【印刷】** オプションが表示されます。



AKVIS Draw での印刷オプション

設定パネルのパラメーターを調整します。

リストからプリンターを選択し、希望の解像度と部数を指定します。

【印刷の向き】では、紙の方向を設定します。**【縦】**または**【横】**から選択します。

【ページ設定】をクリックして表示されるダイアログボックスでは、用紙サイズ、印刷の向き、余白などの設定を行うことができます。

【余白のリセット】をクリックすると、ページのマージンをデフォルトの設定値に戻すことができます。

イメージの印刷サイズを変更するには、**【比率】**、**【幅】**、**【高さ】**、**【ページに合わせる】**等のパラメーターを調整します。これらは印刷にのみ影響するものであり、イメージ自体には影響しません。印刷するイメージのサイズ変更を行うには、**【比率】**に値を直接入力するか、**【幅】**と**【高さ】**に値を入力します。

イメージサイズを用紙に合わせる場合は、**【ページに合わせる】**チェックボックスをオンにします。

ページ上のイメージをマウスで動かしたり、矢印キーを使って揃えたりできます。

【枠】を有効にし、枠の幅や色を指定できます。

色パレットをクリックして、**【背景色】**を変更できます。

【ページ】タブでは、1枚にイメージを複数印刷するための設定を行うことができます。



- **[割り付け]**: 1ページに画像を何枚印刷するかを指定します。
- **[水平方向]**と**[垂直方向]**: これらの数は、それぞれイメージの行と列の数を意味します。
- **[間隔]**: イメージ同士の間隔を指定します。

[ポスター]タブでは、大きな画像を複数のページに分け、それぞれの結合部分とともに印刷することができます。



ポスター印刷

- **[ページ]**: チェックボックスがオンの場合、イメージを何枚に分けて印刷するかを指定できます。この設定に応じて、イメージの拡大率が調整されます。チェックボックスがオフの場合、プログラムが実際のサイズに応じて、自動的に最適枚数を選択してくれます。
- **[のりしろ]**: チェックボックスがオンの場合、ページの結合部分ののりしろの幅を指定できます。のりしろはページの右側と下部に追加されます。
- **[切り取り線]**: チェックボックスがオンの場合、余白に切り取り線を表示させることができます。
- **[ページ番号の表示]**: チェックボックスがオンの場合、行と列の番号が余白部分に表示されます。

指定したパラメーターでイメージを印刷するには、**[印刷]**ボタンをクリックします。
変更をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じるには、**[キャンセル]**をクリックします。

[プロパティ...]ボタンをクリックすると、システム ダイアログボックスが表示され、詳細な設定を行ったり、印刷を行ったりできます。

AKVIS DRAW 作品ギャラリー

AKVIS Drawを使った作品を集めたギャラリーをご覧ください。高性能な変換アルゴリズムを使用して、写真を鉛筆画に変換します。ギャラリーを見ると、このプログラムを使用して、どんな作品を作れるか思い描きやすくなります。自分の作品もこのページで公開することができます。[あなたの作品もお送りください!](#)

少女の肖像画 (作者は、Sergey Maximenko)

元のイメージ



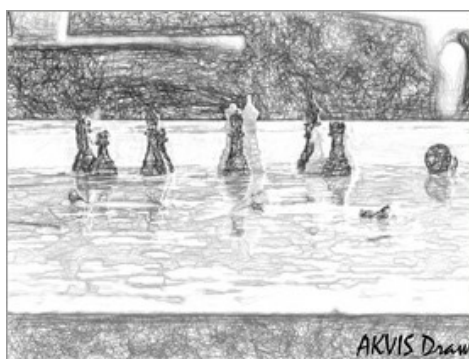
色鉛筆画

真夏 (作者は、Sergey Maximenko)

元のイメージ



色鉛筆画

チェス (作者は、Sergey Maximenko)

元のイメージ

白黒鉛筆画

陽気なおじいさん (作者は、Liu Hui-zeng)



元のイメージ

色鉛筆画 (スケッチ)

恐竜 (作者は、Liu Hui-zeng)



元のイメージ

色鉛筆画

いい匂いのするベリー (作者は、Liu Hui-zeng)



元のイメージ

色鉛筆画

AKVIS DRAW 作品ギャラリー 2

AKVIS Draw を使って鉛筆画に変換された作品ギャラリーをご覧ください。掲載を希望する作品がある場合は、[ご連絡ください](#)。

画像上にマウスをのせると、元の写真が表示されます。



ジム通いの女の子達
(イメージを拡大表示)



ミュージシャン
(イメージを拡大表示)



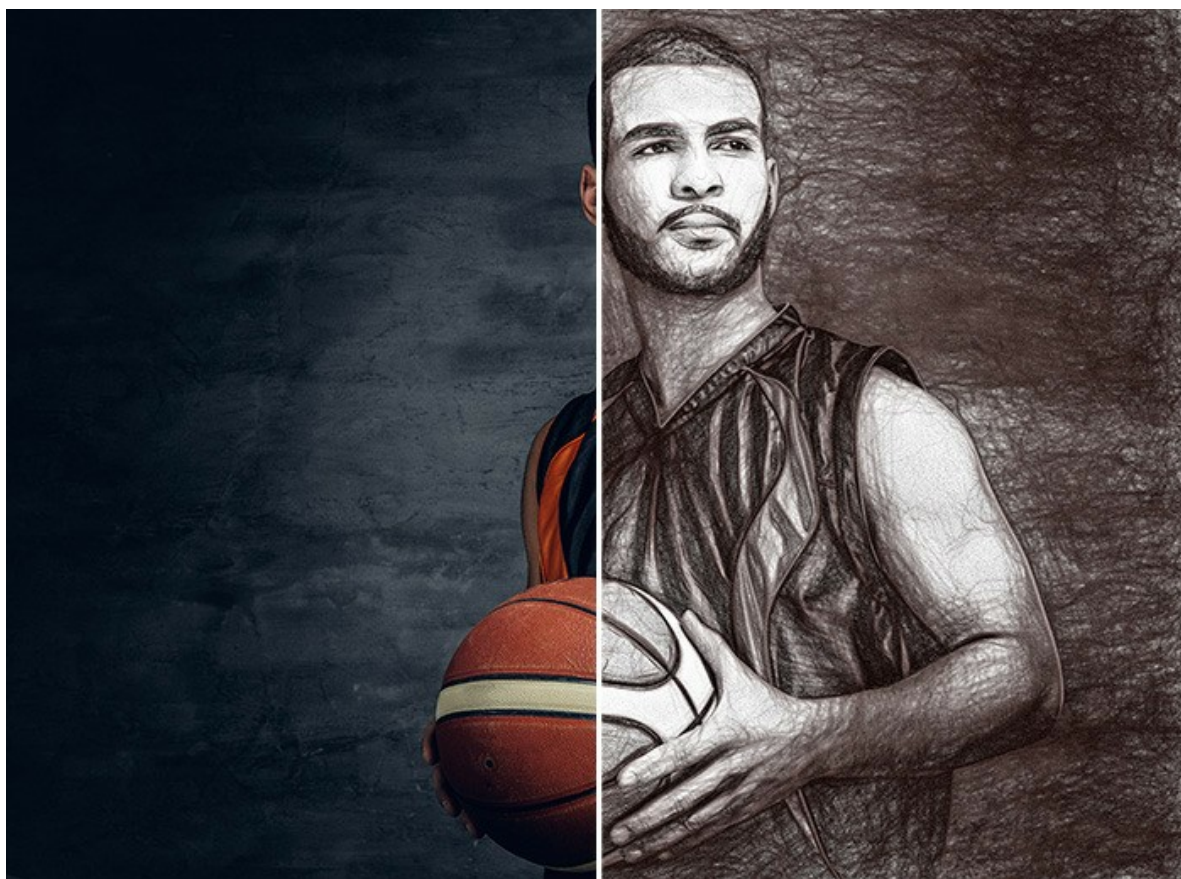
民族衣装の美女
(イメージを拡大表示);



ボディアート
(イメージを拡大表示);



母と娘
(イメージを拡大表示)



バスケットボール選手
(イメージを拡大表示)



甘いドーナツ
(イメージを拡大表示)



馬
(イメージを拡大表示)



友人たちと
(イメージを拡大表示)



素敵な女性
(イメージを拡大表示)



女性の肖像画
(イメージを拡大表示)

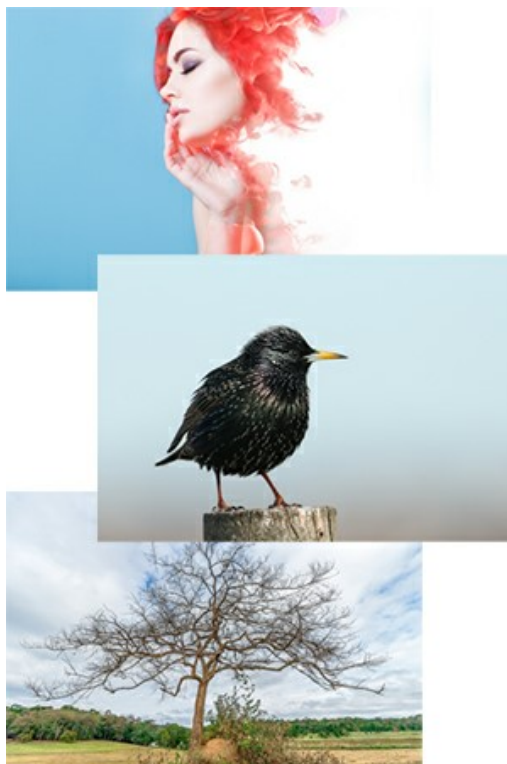
余白に鉛筆画を追加

AKVIS Draw を使うと、独創性組成を持って製作できる範囲が大幅に広がります。絵心がないと思っている人でも、このソフトウェアを使えば、実際に書いたような手描きのスケッチのようになります。アーティストや詩人は、アルバムや日記の余白部分に薄いスケッチを書くことがあります。このソフトを使って、Webサイトやブログをストーリーや詩にさらに味を加えるようなスケッチを追加できます。

"Stanzas to Augusta"(Lord Byron作) の詩を使って、詩にでてくるものの芸術的なスケッチを描く方法を紹介します。

*In the desert a fountain is springing,
In the wide waste thee still is a tree,
And a bird in the solitude singing,
Which speaks to my spirit of thee.*

絵をコラージュとして1枚にするには、フォトエディターを使用する必要があります。絵をそのまま Webサイトに貼り付けることもできます。



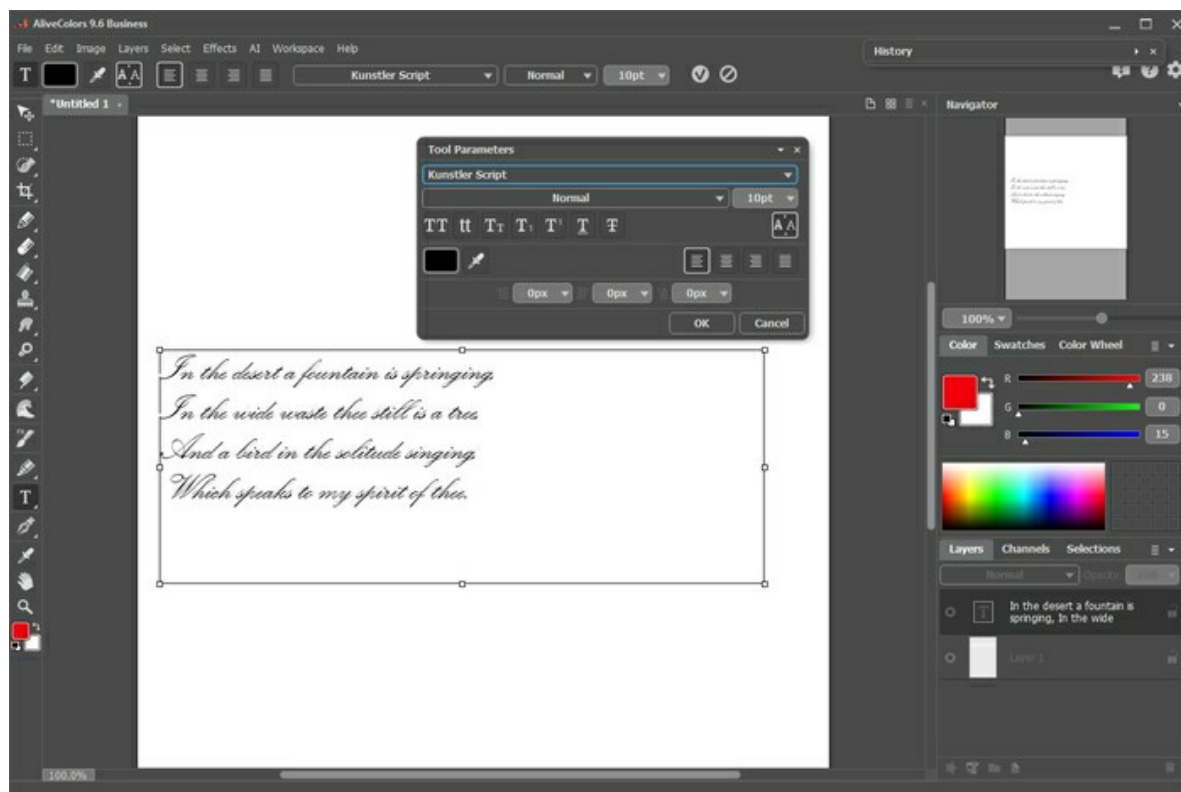
元の写真



結果

ステップ 1: フォトエディターで、例えば、800x1200 ピクセルの空白のページを作成します。

ステップ 2: テキスト ツールを使って詩を挿入します。



テキストの挿入

ステップ 3: 木の画像を開きます。



木の画像

ステップ 4: AKVIS Draw プラグインを、[効果] > [AKVIS] > [Draw]で呼び出します。プログラムが写真から手書きのスケッチ画を作成します。

効果パラメーターを調整します。不要なストローク等は、消しゴムツール  で消すことができます。

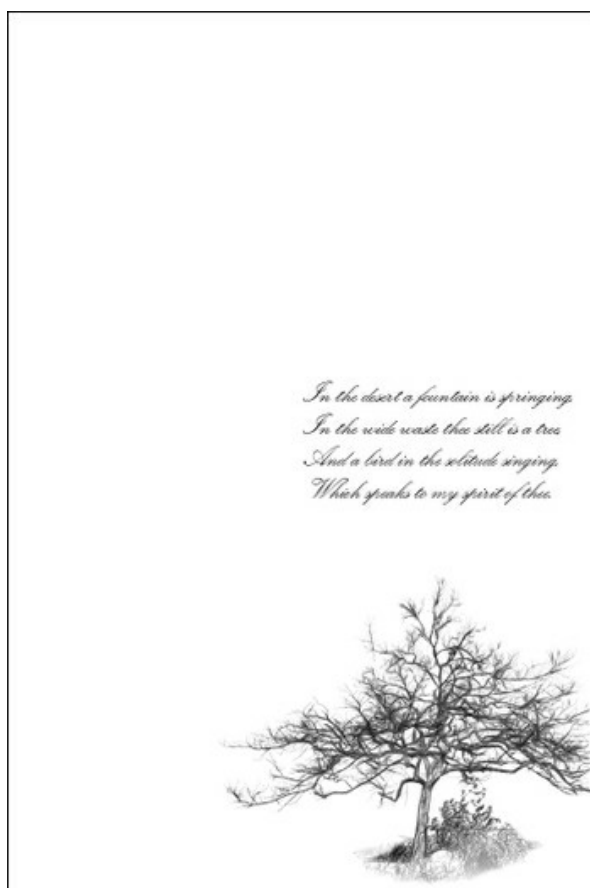


AKVIS Draw での鉛筆画効果

✓ ボタンで結果を適用して、フォトエディターに戻ります。

ステップ 5: 次に、背景を消す必要があります。一番簡単な方法は、**魔法の杖ツール**を使う方法です。白い部分をクリックして、**Delete** キーを押すだけです。

木のスケッチを詩のページに貼り付けます。



木のスケッチ画像

ステップ 6: 同じ方法で、鳥の画像を編集します。

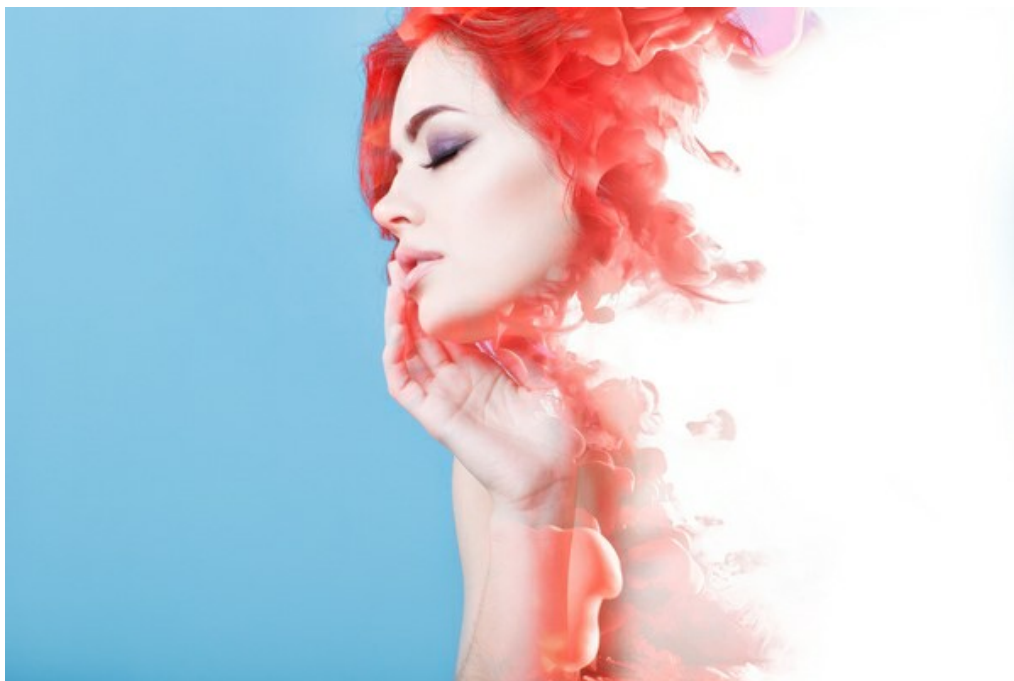


元の写真のまま

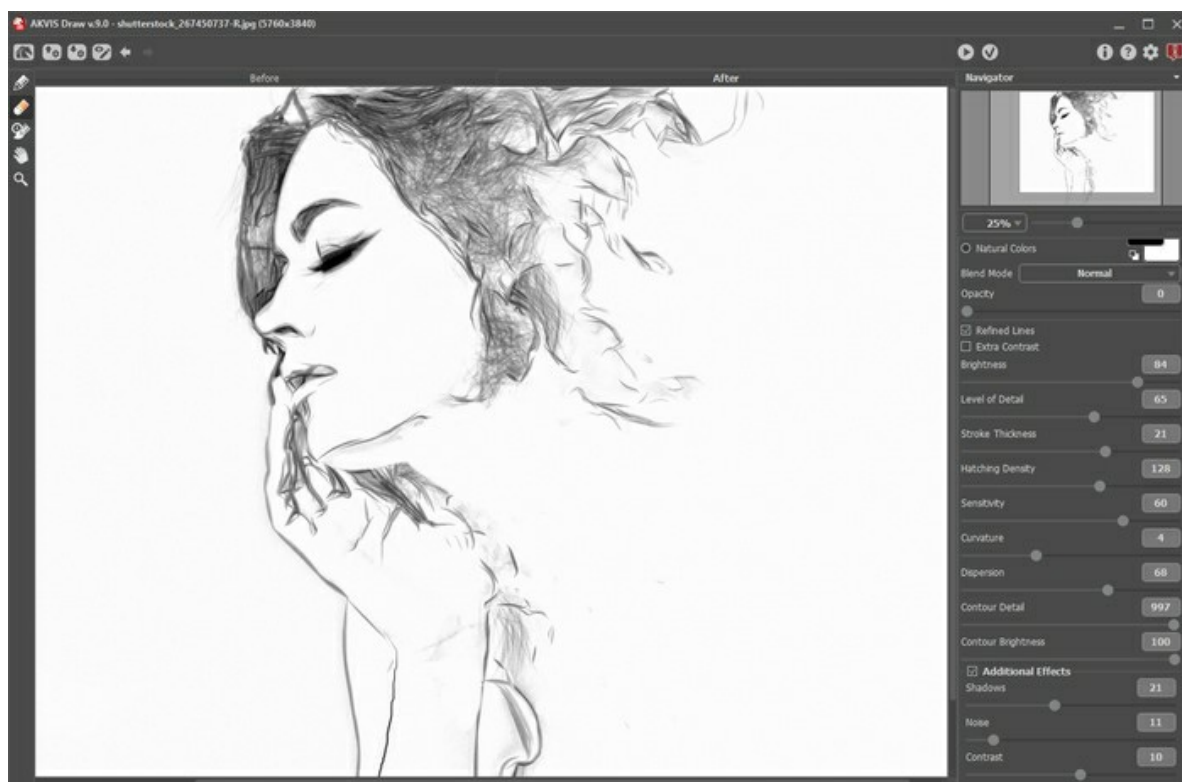


鳥のスケッチ画像

最後に、女性のシルエットを追加します。



元の写真のまま



女性のスケッチ画像

注意: 各イメージごとに不透明度を調整できます (すべて別々のレイヤーを使用しているため)。

ステップ 7: 結果を保存します。



スケッチを追加した詩

AKVISプログラム

AKVIS AirBrush — エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用

AKVIS AirBrush は、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的に変換します。ソフトウェアは、選択した写真から絵画への変換設定を使用して、画像からスタイリッシュでカラフルなエアブラシデザインを作成する芸術的なフィルタとして動作します。 [詳細情報](#)



AKVIS Artifact Remover AI — JPEG-圧縮画像のレストア

AKVIS Artifact Remover AIは、AIアルゴリズムを使用して、JPEG 圧縮アーテファクトを取り除き、圧縮した画像本来の品質へと補整します。このプログラムは4つの画像修復モードを提供し、それぞれ今回特別に開発された独自のニューラルネットワークを使用します。このソフトウェアは、ホームユーザーは無料で利用できます。商用利用には、ビジネスライセンスを提供しています。 [詳細情報](#)



AKVIS ArtSuite — 写真をオリジナルで華やかに飾ります!

AKVIS ArtSuite は、写真を飾るための印象的かつ多用途な効果を集めたものです。写真をオリジナルで華やかに飾ります! 友人へ送るポストカードの作成、旅の思い出アルバムの作成、デスクトップ用の壁紙、または、アート感覚で楽しむためなど、さまざまな場合で必要になるでしょう。ArtSuiteは、いくつかの基本的な効果が用意されており、効果を適用したバージョンを無限に作成できます。 [詳細情報](#)



AKVIS ArtWork — 多彩なペイント/描画技法

AKVIS ArtWork は、様々な芸術技術を写真に与えるための画像変換ソフトウェアです。油絵、水彩、グワッシュ、コミック、ペン&インク、リノカット、ステンシル、バステル、点描画法です。Artwork を使うと、デジタル写真が芸術作品に早変わり！ [詳細情報](#)



AKVIS Chameleon — フォトコラージュ作成

AKVIS Chameleon は、挿入した被写体の自動調整、対象のイメージカラー範囲の調整、被写体の境界の円滑化などができる効果的なツールです。このツールはいくつかの目的に役立ちます：写真に新しい被写体を挿入したいけれど、従来のツールよりもフレキシブルで簡単なものがほしい(コラージュ作成)、いらない不具合を、イメージの近くのパーツと置き換えて隠したい(クローンツールと類似)。 [詳細情報](#)



AKVIS Charcoal — 簡単なステップで写真が木炭画になります！

AKVIS Charcoal は、写真を木炭やチョークを使用して描いた絵のように変換することのできる芸術的なツールです。黒と白の著しい違いを使用した材料の統合もできます。色やオプションを使用することによって、素晴らしい芸術的な効果を作り上げることができます。 [詳細情報](#)



AKVIS Coloriage AI — 白黒写真を色付け

AKVIS Coloriage AI では白黒写真の色付けができます。このプログラムは、機械学習に基づくAIによる画像カラー化モードと、ゾーン選択を使用した手動カラー化の古典的な方法を搭載しています。古い家族写真に新しい命を吹き込みましょう！ [詳細情報](#)



AKVIS Decorator — 被写体の模様や色を変更

AKVIS Decorator は、被写体表面の色や模様を違和感なく変更することができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すると、女性のドレス、車体、家具など、写真の一部を選択して、新しい色や模様を適用することが可能です。 [詳細情報](#)



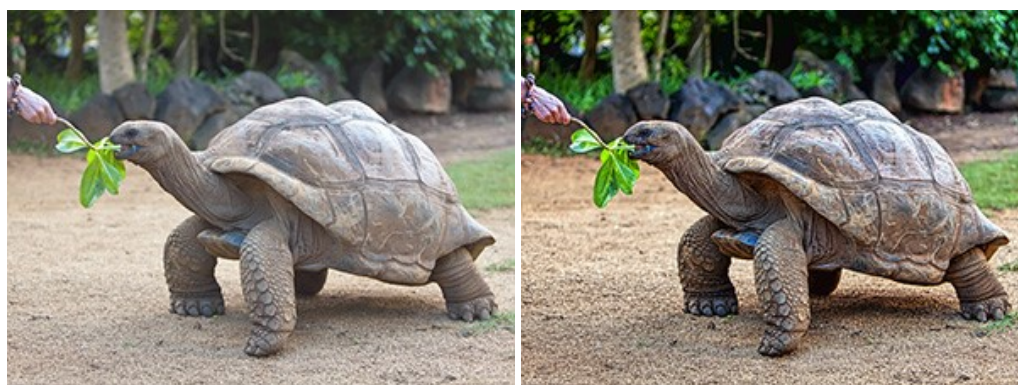
AKVIS Draw — 手書きの鉛筆画への変換

AKVIS Draw は、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します! ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な鉛筆画を作成します。 [詳細情報](#)



AKVIS Enhancer — 詳細を引き立てるツール

AKVIS Enhancer は、不鮮明になってしまった原因に関わらず、ディテールを高めることができるイメージ補正ソフトウェアです。本プログラムは、露出が均一ではない写真から露出不足、露出過度、中間調の各領域のディテールを検出します。 [詳細情報](#)



AKVIS Explosion — 素晴らしい粒子の爆発効果

AKVIS Explosion は、写真に爆発効果を追加し、砂などの粒子を適用します。このソフトウェアを使用することで、人目をひくグラフィックを数分で作成できます! [詳細情報](#)



AKVIS Frames — あなたの写真をフレームで飾りましょう

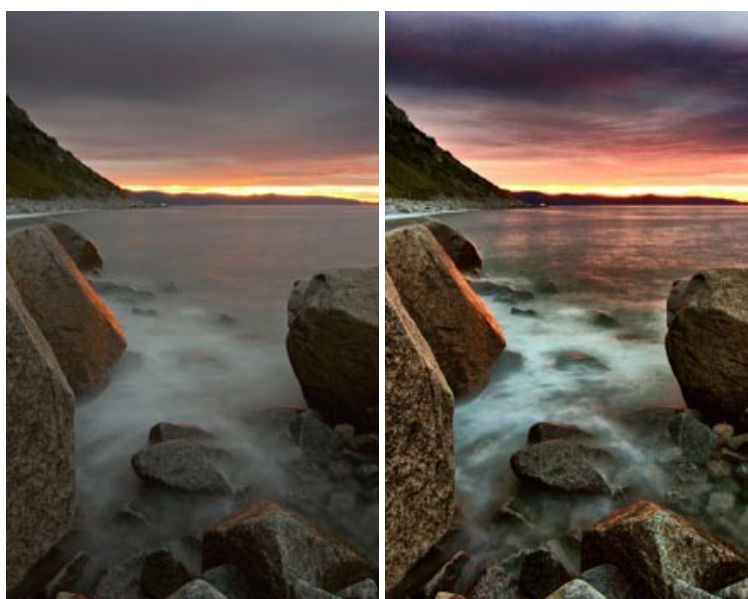
AKVIS Frames は、AKVISフレームパックと共に機能する無料写真校正ソフトウェアです。

このプログラムを使えば、専用の写真フレームであなたの写真を簡単にデコレートすることができます！ [詳細情報](#)



AKVIS HDRFactory — 実際に明るい画像に!

AKVIS HDRFactory では、単一イメージまたは同様のイメージを複数枚を使用して、HDRイメージを作成できます。このプログラムは画像修正を行うために使用することもできます。AKVIS HDRFactoryで写真に息吹、そしてより鮮やかな色合いを！ [詳細情報](#)



AKVIS Inspire AI — イメージの芸術的スタイル化

AKVIS Inspire AI は、様々な絵画のサンプルを使用してイメージをスタイル化します。AIに基づくプログラムが、選択した芸術作品のカラースキームとスタイルを写真に適用し、新しい芸術作品を作り出します。このソフトウェアは、芸術スタイルのギャラリーを備えており、カスタム サンプルを読み込むことができます。世界中の有名なアーティストのスタイルを模倣しましょう！ [詳細情報](#)



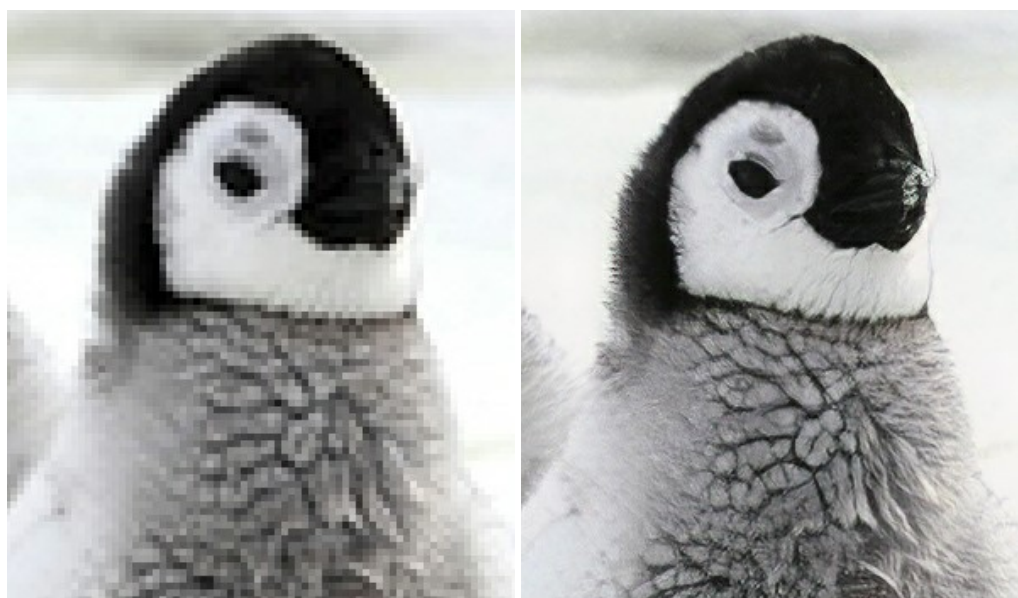
AKVIS LightShop — 光と星の効果

AKVIS LightShop を使って、無限の光のイメージ効果を作成してみましょう。荒れ模様の空にある光、町を横切るカラフルな虹、雪に映る反射、暖炉の燃っている木の炎、夜空の中で輝く未知のサイン、太陽の揺らめく炎、遠方の惑星の光、花火 - 貴方の想像の限りに! [詳細情報](#)



AKVIS Magnifier AI — きれいに画像解像度を上げることができます!

AKVIS Magnifier AI を使えば、効率的に画像解像度を上げることができます。Magnifier AI は、先進の拡大アルゴリズムを用い、ポスターサイズ印刷にまで対応できるよう、デジタル画像を驚くほど美しく超高解像度に拡大します。Magnifier AI で写真の解像度と品質を向上させましょう! [詳細情報](#)



AKVIS MakeUp — 理想の肖像画を作成しましょう!

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌に見られるシミなどのレタッチを行い、輝きがあり、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。 [詳細情報](#)



AKVIS NatureArt — リアルな自然現象がデジタルアートで再現できる！

AKVIS NatureArt は、壮大な自然現象をデジタル写真に再現するための素晴らしいツールです。自然の効果は、私たちが受ける印象に与える影響が大きく、写真からくる印象を強調するために使用することもできます。自然現象の効果を劇的に追加したり、天気を変えたりできます! [詳細情報](#)



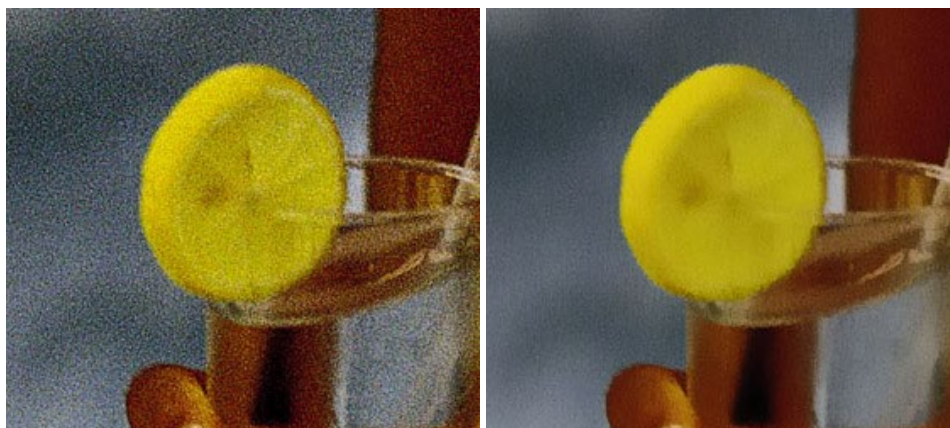
AKVIS Neon — グローエフェクト

AKVIS Neon は、ネオンのような発光インクを使用して描いたように見える写真に変換します。このツールを使用すると、驚くような輝くラインエフェクトを作成できます。まるで光を使って描く画家になったような気分が味わえます! [詳細情報](#)



AKVIS Noise Buster AI — デジタルノイズリダクション

AKVIS Noise Buster AI を使用すると、写真の印象を損なうことなく、デジタル写真上の輝度ノイズとカラー ノイズの両方を低減することができ、プロの写真家が撮影したような仕上がりが得られます。 [詳細情報](#)



AKVIS OilPaint — 油絵効果

AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシ ストロークの芸術的な適用を行うユニークなアルゴリズムにより、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。 [詳細情報](#)



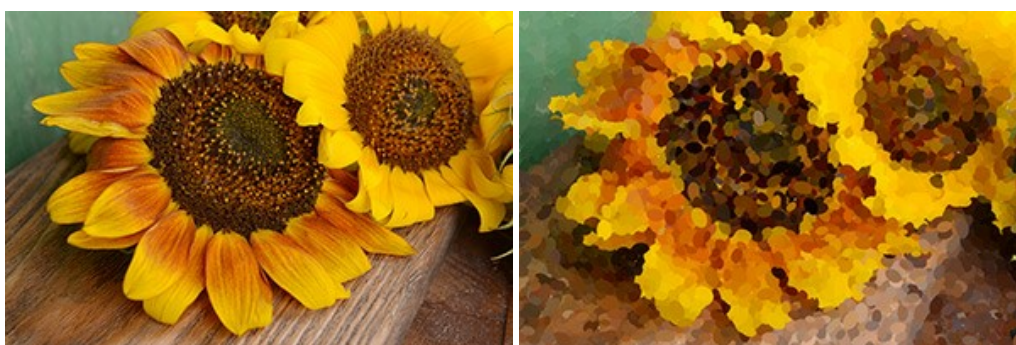
AKVIS Pastel — 写真をパステル画に変換

AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。 このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。 [詳細情報](#)



AKVIS Points — 写真に点描画法の効果を適用!

プログラムを使用することで、イメージを点描画法を使用した芸術作品に変換できます。写真であっても、点描画法を使用した素晴らしい絵画になります! [詳細情報](#)



AKVIS Refocus AI — ピンボケの修正とぼかし効果

AKVIS Refocus AI は、ピンボケしたイメージを鮮明にします。イメージ全体の処理を行うはもちろん、背景に対して手前の被写体などが目立つように指定部分のみピントの調整を行うこともできます。本ソフトウェアには、[リフォーカス AI]、[逆ティルト効果]、[アイリスぼかし]、[移動ぼかし]、[放射状ぼかし]の5つのモードがあります。 [詳細情報](#)



AKVIS Retoucher — 画像修復ソフトウェア

AKVIS Retoucher は、傷やチリを効果的に除去できるソフトウェアです。Retoucherでは、チリ、傷、破片、しみ、水腐れ、その他損傷を受けた写真に見受けられる不具合を除去することができます。Retoucherは、生産性を向上し、表面の不具合による作業を減らすことができます。 [詳細情報](#)



AKVIS Sketch — 写真を鉛筆画に変換

AKVIS Sketch は、写真を素晴らしい鉛筆画へと自動的に変換するためのソフトウェアです。本物のようなカラーの鉛筆画、白黒のスケッチ画を作り出し、黒鉛、色鉛筆の技法を真似た効果を写真に与えることもできます。写真からスケッチ画に変換するための技法として、**クラシック**、**アーティスティック**、**マエストロ**、**マルチスタイル**の4種類と、それぞれプリセットが用意されています。AKVIS Sketch を使うと、プロの芸術家になったような気分を味わえるでしょう! [詳細情報](#)



AKVIS SmartMask AI — 選択作業を簡単に

AKVIS SmartMask AI は、作業時間を節約でき、楽しく使える効果的な選択ツールです。人工知能ツールを搭載したこのプログラムは、画像内の被写体をマスクする最も便利で高速な方法です。このソフトウェアのおかげで、生産性を大幅に伸ばすことができます。単調な作業から開放され、アイデアの考案やアイデアを実際に作品に取り入れるための時間が十分に取れます。 [詳細情報](#)



AKVIS Watercolor — 水彩画

AKVIS Watercolor は、本物さながらの素晴らしい水彩画を生成できます。Watercolor には、写真変換技法が二種類用意されています。水彩（クラシック）または水彩（輪郭）を選択できます。写真が本物の絵画のようになります! [詳細情報](#)

